

1. 件名：中部電力株式会社による浜岡原子力発電所1号原子炉施設及び2号原子炉施設において用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請に関するヒアリング

2. 日時：令和5年11月22日（水）10時00分～12時15分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（一部、TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

澁谷主任技術研究調査官、柚木主任技術研究調査官、吉居副主任技術研究調査官、仲宗根技術研究調査官、川崎技術参与

中部電力株式会社

廃棄物管理課 課長 他3名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

資料1 指摘事項に対する回答整理表

資料2 浜岡1、2号炉解体撤去物に対する放射能濃度の測定及び評価方法の1本化について

資料3 前回と今回の対象物の汚染状況の違いについて

資料4 表面汚染密度測定について

資料5 本申請における不確かさの考え方について

資料6 核種選択結果の妥当性について

参考

- ・ 中部電力(株)から浜岡原子力発電所 1号原子炉施設及び 2号原子炉施設において用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請書を受理 (令和5年8月31日)

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00012.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	健聴者が規制庁の嶋でございます。ただいまより浜岡 12 号クリア申請に係るヒアリング始めていきたいと思えます。本日準備いただいた資料、ご説明の方お願いいたします。はい。中部電力の河合です。それでは資料に基づき説明させていただきます。
0:00:17	まずですね、浜岡 12 号の解体撤去物に対する放射能の測定及び評価方法、一般化についてというご相談内容の資料について説明させていただきます。
0:00:28	まずご相談内容簡潔に申し上げますと、前回認可申請書における測定方法及び評価を実施しておりますが、2023 年 12 月に終了させていただいてですね。
0:00:40	国の確認がまだ完了していないものにつきましては、今回の申請認可申請書における放射能濃度確認対象物として追加させていただきたいと、そういうご相談内容となります。また経緯としましては、
0:00:54	今回認可申請書の作成にあたって、考えたこの内容をですね、考えてございましたが、今回の認可申請の認可までの間ですね。
0:01:04	本測定評価部分切替の準備、等ですね、そういう関係で、一時的に運用を測定評価が止まると、そういう可能性も考えておまして、そういった場合ですね。
0:01:16	今現在浜岡 1 号を解体してございますが、そのあと建屋の中に解体撤去物が、滞留といいますか停まってですね、配送し 2 抹消を押す。そういうふうに判断いたしました。
0:01:29	新今回の申請にあたってはですね前回と対象物が重複しないように、対策を選定いたして、申請した次第です。しかしながらですね、今年度の現場の測定、評価も実際の工程ですね、とあと審査状況を踏まえまして、この本件をですね再検討いたし。
0:01:49	明日はその結果としてはですね、測定評価手法の切り換えの準備期間というのが、十分確保できることと、また対象物、審査会合のコメントでもいただいておりますが、
0:02:02	前回のものと今回のものと、それ以外のものというところは、識別管理ではできるものですね、下二つの方法が出ますと、それは現場の子煩雑化に伴うと。
0:02:14	いうことは事実でございますので、ヒューマンへの防止の観点、さらに、浜河内銀行解体撤去に対して、今後将来的にさらに進化申請があるということを考慮しますと、今は日本ですが 3 本 4 本ってなると、
0:02:29	そういうところを踏まえると、やはり一本化するほうがいいだろうというふうに判断した次第です。測定方法の切り換えイメージとしましては、資料に示してる通りですか説明させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:43	まず前回の認可申請書、認可いただいている測定及び評価につきましては 2023 年今年の 12 月で終了といたしまして、それ以降は行わないこととしたいと思っております。
0:02:57	また、そこから今年度を測定評価したものの結果、に対する確認申請につきましては、来年の 2024 年の 6 月頃に行いたいと考えています。
0:03:07	また、測定は 12 月ですけれども 6 月になる理由としましては、測定を評価した結果を社内での第三者検査自主検査を行っていますので、その結果を踏まえて 6 月となる予定となっています。
0:03:22	また、今回の認可申請書に基づく、測定及び評価につきましては、認可をいただいて、準備ができ次第行いたいと考えています。予定でございますが 20、来年度 2014 年の 6 月ごろから開始したいというふうに考えております。
0:03:38	スケジュール下の方に記載してございますが、先ほど説明した通りと思います。
0:03:44	また、確認申請のですね、切り換えのやり方としてはですね、確認申請書のほうに、今回認可いただいている測定及び評価は、最後だとすると、
0:03:58	というようなところを明記したいと考えてございます。
0:04:01	具体的にはですね、3 ページを 3 ページ目をご覧ください。
0:04:06	方で示したものでありますが、こちらの浜加古大木の低圧タービンウオーターの確認申請書の抜粋となります。
0:04:15	こちらはですね浜岡 5 号炉、低圧タービンローターはですね、車軸三本また努力もたくさんございまして、確認申請を複数回に分けてしてございました。
0:04:27	その際にですね、最後の確認申請の時にですね、赤枠で示したところでございますが、すべてのカクウが終わったということ。つまりこの委員会いただいた特定及び評価方法は、これで終わりだというような、ある種そういう宣言になりますので、
0:04:44	ここを少し参考にしてですね、今回は全く同様ではないんですがまだ一部確認が終わっていないものもあるんですけども、これを参考にしてですね、評価手法を切り替える際には、確認申請書でですね、前回認可いただいたものは、これで最後だということを、第 6 回、
0:05:02	09 月頃に予定してます確認申請書の方で、明確化主体を明記したいというふうに考えています。
0:05:11	次のページに戻りますが、
0:05:16	えっとですね将来的な認可申請といえますか、また、評価するかどうかというところの検討の結果としましては、将来的な認可申請においてですね、浜岡 12 号の解体撤去物の知財数が、
0:05:32	金属で汚染チヨウキウがすみませんちょっと言葉足らずで申し訳ないですが現現状の今の対象物の汚染状況と大きく変わらないもの、そういったものを放射能濃

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	度確認対象物として、また測定体系、これは放射能濃度確認対象物を測定容器に収納してですね。
0:05:49	ゲルマニウム半導体検出で測定するような、測定体系のことですが、これが同様であるような場合は、また今後もですね、都度、評価手法の方は一本化したいというふうに考えてございます。
0:06:03	新しい台数が金属でないようなものや、汚染の状況で大きく異なるもの、また数は切断収納をするようなことはなくてですね有姿形状の放射線測定を行う、具体的なタービンをおっしゃっていくようなものですが、
0:06:18	そういうものにつきましては、一本化することなく個別の申請としたいというふうに考えてございます。
0:06:26	以下の3ヶ月後、衛藤前にですね、審査会合のコメントいただいたものが、これ一本化した場合は、どのように回答書に反映するかというものを記載したものでございます。
0:06:37	資料の説明は以上となります。
0:06:42	いいですか、試験調査ですけど。
0:06:45	ちょっと確認、今後確認してきますから、一応、交通、
0:06:52	話もありましたけど、
0:06:54	前かいいのものでか、確認が終わってない。
0:06:59	はい。
0:06:59	今回の申請書に入れて、
0:07:05	補正。
0:07:06	どっかのタイミングで補正したいという相談でいいですよ。その通り補正をしたいと、補正をしたんですよ。
0:07:25	取り下げ再申請ではなくて補正したい、取り下げ、取り下げ再申請額補正をさせていただきました。
0:07:39	その理由はちょっとあります。チューニングパーツ汚染状況等が同様っていうことと、等もともと今認可申請いただいたものの認可がですね、変更ができないということもあってですね、そういったことを考慮すると。
0:07:57	今現在認可申請してるものに回せるほうが、合理的ではないかなというふうに考えて、こちらに今、審査会合のコメントでも、
0:08:08	この対象物にかかわらないようなところでも、補正の内容がもう出てございますので、合わせてなのか個別で補正なのか対象が入れるのかは、ともかくとしてですね補正という形で追加したいというふうに考えました。わかりました。
0:08:25	衛藤規制庁さんですけど、2ポツの相談に至った経緯でちょっと具体的にはっきりしないんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:41	もし今回出すのもその一本化っていうのも考えられたんだけど、考えや考えませんでしたと。なぜならばその、
0:08:53	切り換えに準備に時間がかかっちゃって、前回の民間の測定を中断しないといけないと廃止措置がスタッフするから、
0:09:03	従って、ちょっとそういうのはやめましたっていうことなんですけど
0:09:10	測定評価書の切り換えの準備で一時的に中断しなければならないっていうのはその時間軸としたな、何ヶ月ぐらいだったんですか。我々、向井です。特にシステム面の変更がありますので、3、2、3ヶ月。
0:09:27	ここは必要だというふうに考えてございまして、多分欠けております。またその内容でもですね、審査の内容で最終的に決定してから、そのシステムに、
0:09:40	載せたいというふうに考えてございましてので、どうしても地図、実際のシステム改修だけではなくて、審査の動向を見ながら、入れるっていうところで少しこう、
0:09:52	変更するところがあったという意味で3、4ヶ月かな。
0:09:56	規制庁さんとあとやっぱりその審査の状況がわかる。
0:10:02	わかんないと。
0:10:07	切り換えに2ヶ月で終わるのか3ヶ月おんのか、いつ返しできるのかみたいなのがちょっとわからないので。従って今回は、
0:10:18	食品分けましようかってなったっていう感じですかね。はい、そうですか。
0:10:26	次、しかし、規制庁さんですけど。
0:10:29	しかしながら今年度の測定と評価工程と審査状況を踏まえて、
0:10:36	審査状況は、
0:10:39	なんかものすごい何か論点が出て1年とか2年単位で議論が長引きそう。
0:10:49	じゃないっていうのがわかりましたっていうことだと思うんですね。それで、
0:10:53	今年度の総測定と評価風景を踏まえて再検討したって何かここ順調にいらってることなんですけど、ICTの方です12月で一旦準備してる、測定容器のものが測定完了してですね、それ以上のものが、
0:11:11	測定できないと、また現場で溜まってのわけではございませんので、そういう測定し切るのが12月ということがわかりました。で、ただですね、現場では措置で、常にこう、
0:11:24	物が出てきますので、その工程次第では、我々も3月ごろまで測定する可能性があるかなというふうに、当初は考えてございまして、それが12月で一旦停止切ると。
0:11:38	いうところで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:40	今測定するものですね 12 月で一旦終わり。そういうところから、また、えっとですね測定我々開始を当初、今回の申請させていただいた時に少しお話しさせていただいたのが、
0:11:52	S/Cの解体に合わせて、速やかに運用を進めたいということで、3 月めに、認可をいただきたいというのが当初お話しさせていただいたんですが。
0:12:05	現場の工程は 3 月に確かに着手するんですが、そのあとにですね、除染を行って測定金収納してですね、実際に測定する状態。
0:12:17	測定が可能な状態で出てくるのが、6 月以降になりそうだと、ということがわかりましたので、
0:12:25	今年度の測定の工程が早く終わったことと、また、今、認可いただいた後に、測定したかったS/Cの工程を見ると、
0:12:36	両方とも開きができたということで、Aという機関ができたという。そういうちょっと言葉足らずなわけですけどそういう意味合いです。
0:12:46	ちょっと後で確認しようと思ったんですけど、結局十河浜岡さんは、労働法案件にはもう
0:12:55	とりあえず入ってるんで、もう審査いらないうですっていう。
0:12:59	トータルとその、
0:13:00	6、
0:13:02	それからファイナルデットラインはいいんで 6 月なんですか。
0:13:06	そうですね。はい。あとは我々のリスク、システムの改修の話は、審査の状況を見ながら割れの判断で、先行して先に入れ込むってのはあるかもしれませんが、
0:13:18	実際の測定評価としては、6 月以降で大丈夫だと思うんです。
0:13:26	そこは変わったんですねだから。はい。
0:13:29	番場の視察を。
0:13:31	年度内だったんだけど、6 月、6 月でもよくなってることになるか。その通りです。S/C。
0:13:41	解体して除染とかはあるんだけどそのやっぱり測定回収金のがやっぱ 6 月だよなっていうことですからはいえ、早くても 6 月ですね、早くても 6 月。
0:13:58	そっちの進捗としてはサプレッション・チェンバだけをやってるわけではございませんでして、そういった候補加納の解体の順次進んでですね、それが遅くて町井に運搬するんですが、
0:14:12	それがどうしてもある程度逼迫してきますので、6 月ってのはS/Cのが出てくる目安時期でもありますし、建屋から下出てくる他の対象物の逼迫状況見ると、
0:14:26	これぐらいに測定をし始めないと、全体エリアで 1 泊になるという、その運用面のちょっと理由ですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:35	いや、
0:14:39	規制庁。
0:14:39	それでその、
0:14:45	財津可児
0:14:45	土肥日比はエラコウしてまさにそういうそれはその通りだなと思ってるんですけど、現場運用が品雑貸せるっていうのは具体的にどういう、
0:14:58	のが出てくるんですか、旧ディップの川井です今回の審査会合のコメントでも、ナンバー1 でいただいた通りのこととして、もちろん耐震認可申請が2本ありますと。
0:15:11	それぞれで放射能確認対象物を識別管理するところまで一緒なんですけど、測定するタイミングで仕分けがどうしても出ます。同じものに混在させてはいけませんので、それを開けると。
0:15:23	ただ、ただ、一本化した場合っていうのは、同じ測定器入れていくことに条件が従うことになりますので、本来一本化した場合は当然エラーではないんですが、
0:15:33	間違っ構成してしまったら、一本化した場合は言えないじゃないんですけども、2本あった場合は、不適合になってしまいますので、うん。本来こうあるべきキ一姿としてはやはり一本化した方が、
0:15:47	エラーは選んでなくなるといいますか、基本的に同じようなものを入れた方が合理的に測定器を詰めてますので、そういうのはそっちに大きな一本化で測定用キ一ワ入れてるんですね。そうですね。
0:16:03	大西結構識別管理で現場のIDことに、前回野本金氏、前回も今回のものを同じように入れてしまうと、不適合等になりますので、
0:16:13	これは分けるんですが、やはり公衆のしやすさっていうのを見ると、やはり仕分けから入れるというりかは、同じように入れるものであれば、
0:16:24	入れた方がこれはもう現場としては楽だった。
0:16:27	中のエリアで、はい。こっち色分けをしないといけない。その通りです。はい。
0:16:36	エラーの低減のためだとすると種のエリアも分けないといけないのかなと、同じところに入れてしまうと、間違っているリスクが出ますので、
0:16:46	そういうところを考えると、
0:16:48	一般化すればそれは入れていいと言いますか、江田ではない、ないので、そこはかなりですね、解体してから、あそこ定義収納するまでの期間が、
0:16:59	より短くなるといいますか。
0:17:03	一緒に入れるものは入れたほうがいいと、これ申請の認可申請上の都合で二つに分けるよりかは、合理的だというのが、
0:17:12	現場の判断ですから、その先の原石も、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:16	いろいろしないといけないんでしょうか。そうです要は前回の認可申請は、重々各種カーボンですし、評価する評価対象学習も違いますので、同じ測定器は入れないということです。
0:17:30	で一本化した場合は、入れるということ。
0:17:39	適性調査ですけど、ちょっと多分ちゃんと確認した結果、括弧測定及び評価方法の一本化ってこれってのはどういう意味なんでしたっけ。すみません
0:17:52	まずは、相談内容に書かせていただいたところって、近郊の委員会でいただいている国の、今の現時点で国の確認をいただいてないものを、
0:18:01	今回申請している対象物に追加したいということですので、それに伴って、一本化というそれを一本化という表現。
0:18:12	測定及び評価方法が、
0:18:16	この
0:18:17	文化申請が認可されると、2本化されるんだけど、はい。
0:18:21	このプラントで2、2個あるってことになるんだけどそれを1個だけ。
0:18:26	にするってということですね。はい。
0:18:30	で、最後の一番最後の確認申請なんで今回で最後とある意味で記載する。
0:18:39	改善ですけど。
0:18:41	これ、JAのは見ました。
0:18:44	はい。何も私は見てないんですけど要はその、
0:18:51	前例があるのかないのかっていう展示と、
0:18:54	秘密に多様なレジャー、JAのJRRシート等だけ人形峠、多分あれも
0:19:06	文科の補正手続きがないので、もう1回取り直せるはずなんです。確認申請途中だったんだけど、
0:19:16	中断して、もう1回認可とって、もう1回確認申請や直しました、という手はずだったと思いますと。
0:19:26	浜岡と何が違うかっていうと彼らはその物量を変えてないんですね。
0:19:33	という物量で申請しましたってやっぱり変えちゃったほうがいいよねってなって、密漁は変えないで、確認申請が終わったから除くとかじゃなくて機械的に、
0:19:45	前の申請書をそのまま直してきたっていう。
0:19:49	本当なはずなんですと。
0:19:52	ただ確認申請は、途中までやっちゃいましたっていう。
0:19:58	浜岡は何が違うかっていうと、確認申請途中までやってやりましたってそこで終わりと。
0:20:05	物量は今までの前例と違って、帰るんで。
0:20:11	これはケースとし始めたんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:13	確認申請のやり方としては、今までの前例があるんで、その時に、前例の人たちはもう今回で最後であるって旨を書いたのかどうなのかって言うのは、気になったなっていう。
0:20:26	各課と相談しないといけないんで学科に相談するとすると、今のロジックだと、
0:20:34	浜岡の過去のやつで、
0:20:38	最後終了する時に完了しましたって書いてますよ。
0:20:43	ていうのがありますっていうのは、伝えると思うんです。でも彼らからすると、途中段階で終わるときに、
0:20:50	何か変えたことがあるとかっていう、
0:20:54	興味が湧いてくると思うので、その前例が他の浜岡さんはなくて、JAがあるんで、JAは何でかっての方、
0:21:01	ていうのを知ってれば今実態していただければ、うちで調べようかなと思ったんですけど、そどうですか、すみません確認できてございませんのでうちどっちでもです確認できますので、1度確認、はい。
0:21:15	はい。ないんじゃないっていう気がしますが、というのはその、
0:21:20	先般西
0:21:22	そのときには相談とかしてるはずなんで
0:21:26	変えてもいいし、変わっても多分どっちでもいいですって話になってると思うんですね当然、確認の途中で切り替える時に、規制当局と相談しながらやってるはずなんでわざわざ、
0:21:41	書かなくてもいいよねっていう。
0:21:43	ことになってるとは思うんですけど、なんか多分、監視分聞いたとしても書いてもいいし書かなくてもいいって話になる。
0:21:53	とは、
0:21:54	思いますめっちゃここの表現ってあってもなくてもいいわけですよ多分その、
0:21:59	終了しまして、改善分しかなくてもいいしって話だとは思いますが、書いた方がより生命なと思いますけどね。位置付け岩相も、結局、クリアランス 10 年選手になるってことだと、途中で終わっちゃったら、残りのやつ人数。
0:22:17	どの申請できるのかをあれするっていう意味で、確認申請っていうのは、サポーターの規模だったんで、
0:22:26	磯辺。
0:22:30	発想は、
0:22:32	規制庁サービス 4 プランですけど、
0:22:36	これはなんていうかな。
0:22:40	うちからすると、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:42	今後やる時には、一本化したってというのはその通りだということで、要は、
0:22:48	ボツ何てるかっていうところ、今後、12号の解体撤去物で、同じ測定及び評価の方法が活用できる。
0:22:58	と言っても、
0:22:59	私も都度申請するんですよっていう中で、その通りですよ。
0:23:05	なんか、あんまりわかりましたっていうかそう。
0:23:11	いえ、
0:23:17	いやいやもしかりですよ。今後のやつも含めて、今回入れて
0:23:24	何かショートカットさせてくれみたいな話だとしたらちょっと待ってくれて話なんですけど、そうじゃなくて普通に。
0:23:32	御社としては、測定を評価の方向っていうのは、1プラントで一つにしますと、いうことを宣言されたと思うので、従って、
0:23:42	ヒューマンエラーとかさないために、今後出てくるやつで使えるんだったらもうそれに動かしていきますっていう。
0:23:50	心意気を見せてくれたもんだと思って別にその何ていうか、
0:23:54	その都度申請すること変わらないんで、はい、わかりましたっていう。
0:24:00	取り返したんだけどそれでいいですよ。その通りですご相談した後に、そのあと今後とするという話は、お伝えの方がいいかなって考えましたので。はい。
0:24:11	ということです。はい。当然やっぱり一本化できないよねっていう、いや。
0:24:16	ことになれば当然、少しリバイスするのは別に構わないしってことですよ。
0:24:26	中に、先ほど、今回はその通りなんですけど、前回の補正、
0:24:35	ではない、再申請ではないところの、
0:24:38	理由としてはですねやはり審査基準の規則が変わって、審査基準がもう変わってるっていうところは、やはりあって、前回の認可申請と同じ内容で対象物を、
0:24:52	変えただけですと、もちろん今の審査基準にはありませんので、そういうところで前回委員会申請書様対象物生かして汚染データを追加しただけですと、
0:25:05	さすがにできませんので、今回の認可申請書がある竣工審査基準にて、現行の法体系に提供してるものだというふうな申請ですので、
0:25:18	こちらに対象物を添加した方が、最終的には同じことなのかもしれませんが、やり方そちらの方が合理的じゃないかなと。
0:25:29	なんで一本化といいますか、やはり対象物、今回も入れるという言い方が適切かもしれませんね。
0:25:37	今日はい。審査基準で来たんで、そちらにちゃんと。
0:25:46	わかりました。
0:25:48	結論としては中で相談しますとこういう話が来ているので

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:00	行政相談として承りましたけど、ちょっと対応として、どうしたらいいですか、っていう話が。
0:26:08	担当レベルの直感だと、このレベルの話、多分その議論としてあるのは、補正でいいのかっていう話が多分一つあると思うんでそこを多分確認しないと。
0:26:21	いけないと思うんです。市の中で、
0:26:25	議論した時にその熱量が下がる分にはいいんですけど物量が増えるんで、
0:26:30	それって補正なのか。
0:26:34	という整理があると思います。
0:26:37	が一つあるとすると、今回議論があったように、審査会合での結果に基づいて変えるってことなので、今までの新規制対応でもう、当初申請、
0:26:48	後片野だけ変わりますっての相当あると思いますけど、それは審査の過程で、
0:26:56	変わりましたっていう説明がつくものなんかやってる認識なんですけど。
0:27:01	それ補正
0:27:03	ってなったときに、おそらくその、
0:27:08	審査が終わって全部ちゃんちゃんになってから最後に補正させてくださいっていう話なんだと思うんですけど。
0:27:16	そこは、今のトレンドからすると、こういう方針を聞いたんだとすると、会合で論点を伝えて、まず補正してくださいと。
0:27:28	支社の方針を出してください。それに基づいてもう1回確認して、それで必要であれば補正っていう、
0:27:37	のが多分ラジアルなんじゃないのかなっていった補正でまずいいのかがどうかって話と、補正のタイミングっていうのはどう、どうあるべきなのかですね。
0:27:49	ていうのをあの中で相談して、
0:27:52	あと核燃料監視分のお話も出てるので、ちょっと残念ながら局関係に関してもですけど、でもちょっと話をしたほうがいいのかと思うので、
0:28:05	そういったことをちょっと調整して、ヒアリングでお伝えさせてもらえば、
0:28:15	そうなる介護の段取り、ちょっと変わっちゃってその次の12月にある介護っていうのは一通り話聞いて、わかりました。これが、
0:28:26	ちょっと足りないとか何とか手伝いで補正してくださいっていうこういう会合を踏まえて補正してくださいということを書いて、
0:28:35	おそらく補正してもらってっていう話になると思いますけど。
0:28:39	これを制定。
0:28:41	どれくらいかかるのかとか議論しますまだ、そういう議論はしてないっていう中で、若井です。今の対象物のデータの整理を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:50	問題なければですね今回のその結果を踏まえて、やり始めようと思ってるんですが。
0:28:56	複数ヶ月はかかるかなと。対象物をするだけですと、それほどかからないんですが、は移行対象追加した際には、汚染の状況のところの記載だったりとかですね、そういったものが一連として変わるというふうに考えてございますので、
0:29:11	その入れ込み方をですね、少しご相談してからの方が、
0:29:17	ちょっとあの感じの物量を追加するだけにはならないのかなというふうに、
0:29:22	考えてまして。少し資料でちょっと説明してなかったんですけども、
0:29:29	2枚目の、このところにですね、反映するとどうなるかっていうところは、あつてですね特に汚染の状況の説明のところはですね。
0:29:40	五番と六番のところなんですけれども。
0:29:43	やはり今回のものを入れると、説明の仕方が変わるかわからないかっていうのは、いろいろ、前回のものは前回の認可申請書である程度説明させていただいて、ある種、今のよう、今申請してるものが、
0:29:58	前回とどう違うかっていうところと、その汚染状況がなぜ前回を使えるのかっていう説明を、この申請書自体にそれを入れるべきなのか、或いはもう包含した。
0:30:09	言い方でいいのかっていうところは、少しちょっと検討が要るかなと考えてまして。
0:30:14	1度補正といいますかそれに対応ができるという結果になった後にですね、少しどう入れ込むかっていうのも、
0:30:25	合わせて、最後に我々ちょっと入れると、入れさせていただけると思ってたので、そうするといろんなところを全体的に、退職単純追加するだけではなくて、汚染の状況の方とかですねそういうところも全部入れ込んだ上で、
0:30:40	予算の補正できるかなというふうにちょっと考えていたところですので、まず対象物だけ入れた場合に、どう、それだけでいいかどうかっていうのは、少しちょっとご相談させていただいた方がいいのかなという。
0:30:54	規制庁さんですけど、多分一番リーズナブルなのはその、
0:30:58	補正で良いつて方針になったときに、12月の会合で技術的な議論はして、
0:31:06	補正してくださいみたいなことを言うと、多分数ヶ月くらいはかかりますと。
0:31:12	その間どうするのかと言ったら、表の会合はないんだけど多分ヒアリングは継続して良いという話になったんでそこで補正。
0:31:23	その議論をしつつあつて、補正ができたなら迎え探してやるとか、そういうのじゃ、その補正が来る前に定期的に会合で、
0:31:35	やりなさいっていう話にはならないと思うぞ。
0:31:38	方針は伝えたんでボールとして補正しなさいっていう値とするボールは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:44	つなげましたってボール内持ってないんでってところは相変わらず電力さんが持っていたけどそれが1回してきたら会合なんだけど、じゃあその間探す必要があるのかとか、探す必要なくて、
0:31:57	ヒアリングベンチ、
0:31:59	ヒアリングで長先生って話になれば、今のその、
0:32:05	人がどう変わるかみたいな植生とかはできるかなって言って、
0:32:11	もうちょっと確認した数ヶ月かかりますと。
0:32:15	何の作業が増えるんでしたっけ。そう。まず対象物を追加するということで、ただ、全量前回の直せるってか純損ではなく、
0:32:27	今確認いただいでる重量を減らします。で、それがどの機器に対してその戦略が12トンは、すみません今、確認いただいたものを、現場で支給してる番号からですねどれぐらいの
0:32:40	下のものが出てってるかっていうのを今精査してるんですが、それを除きますとですね、全国の中に載せるわけではありませんので、その確認が、やはりひと月以上のデータベースで確認になりますので、
0:32:54	そこが時間がかかるというところがちょっとずっと。
0:32:57	それを踏まえて、そのあとはですね、系統別に再整理をして、今今回申請したものと、その追加する部分を一つに合わせてですね。
0:33:12	再度、系統の情報とかいう量を算出するという作業をする。そのあとはですねそれであれば、それほどかからないのかもしれないんですが、
0:33:25	それを踏まえてそれが対象物になった際の、その対象物の汚染の状況の書き方で少なくとも、二次的な汚染は我々あまり変わらないと思ってるんですが。
0:33:37	放射能性については、前回の後者要するにストリーミング性の評価っていうのは、種容器配管等ニュースっていうところに近いところのものがありました、
0:33:49	今度はS/Cを入れてますので、サプレッション・チェンバだけではなく、もう一つ、前回のストリーミングの代表かというのを入れるべきではないかと考えてまして。
0:34:01	そういうところを踏まえると、やはり代表サンプルのところとかデータセットもか追加になりますので、その辺の合わせ込みとですね。
0:34:11	それでいいかどうかというところを全体を見直す時間がやはりかかるかなというふうに、
0:34:17	考えて欲しいな。
0:34:21	きちっとしたんですけど。
0:34:24	数ヶ月だとちょっと時間が合わないんですね。
0:34:30	なんちゅうかな、いつまでに認可をもらいたいのかと、6月なんですけど6月以降、できれば、やはりこれも補正がですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:41	今、2月の中旬に審査会合の、2回目か3回目ですか、があってそのあと、1ヶ月後ぐらいにですね、4月ぐらいに補正を出ささせていただければというちょっと社内的な話ですけど考えていまして、
0:34:58	そうであればですね、今からの作業であれば、4月にその対象物の追加もそうですし、コメントいただいているもの反映。
0:35:10	その他の審査会合以外のコメントについても回答し終わった後に反映できるかなというふうに考えています。なるほど。
0:35:18	じゃ、4月、4月1日。
0:35:28	宿場と何かはまらないような気がします。
0:35:32	今だと、例えば来月活动して補正してくださいって言って4月に補正出しますと。
0:35:39	会合はもう一発やるんでそうなるかとさすがに。
0:35:44	4月上旬か中旬か下旬かわかんないけど、
0:35:49	太田通野木淳とかにや。
0:35:52	こうあったとしても、庁内の手続きあるからその、
0:35:58	何か1ヶ月ぐらいちょっと早いような気がするんですね。
0:36:02	ちょっとたまらないんじゃない。ちょっと補正が30年度ですね、ラインとかだったらまだはまるかもしれないけどその年度内定数と補正が年度内ベースで、
0:36:13	し月中に会合をやるとかだったらそのはまるかもしれないと思います。
0:36:20	ちょっと年度内くらい、年度内見やすくラインの、
0:36:26	内容ですと言っておきます。ありがとうございます。この7月では、あくまで社内的な話でして、実際2月の中旬ですから、
0:36:37	そのタイミングで、もちろん技術的内容が固まっていれば、今平行してですね準備はします。止めますので、早期に補正と考えていましたが、
0:36:49	中国電力さんののを見てると、こういう審査会合で技術的な問題が多くなった後に少し記載の調整をされてるようでしたので、そういったところが
0:37:02	短時間を共有して、4月補正をすれば、内容自体は予測を、合意できてるよとそういうことをちょっと想定したんですがあくまでご相談してないようではありませんでしたので、
0:37:17	2月の境栗田と新居、多分この話だと、2月の審査会合は多分ないんじゃないかと思って結局その、
0:37:29	つまり、土肥の一番で、規制庁さんですけど、一本化することを追加して参りますそういう話を聞いたんだとすると、うちからすると多分、
0:37:40	修正してくださいって話になると思うんですね。
0:37:44	その場で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:46	そうなる、わかりましたって話になって、補正の準備に取りかかるフェーズなのは その、
0:37:54	一本化してくださいって話になってまた2月にやってっていう。
0:37:59	野原。
0:38:00	システム自然だからですね、一本化の方針を聞いて、
0:38:06	技術的な難点は議論して、
0:38:09	ちょっとフィックスはしないかもしれないんだけど、懸案事項はすべてお伝えした上 で、
0:38:15	あとはもう直してください。
0:38:18	と言って2月は飛ばして、補正を年度末にもらって、
0:38:25	開校でやるってイメージなんですけどほぼ、
0:38:29	補正もらう前に何か探すってストーリーがちょっとよくわからないっていう。すい ません。この対比補正でまず問題ないというちょっと前提でお話しますけれども。
0:38:41	黒線だけでももちろん3月よりもっと早めに補正はできます。それは後は対象物 のデータ整理と、その記載の仕方だけですので、我々考えてもその補正に、
0:38:55	他の審査会合のコメントモッコ入れ込んだ補正をちょっと今、二つございましたの で、
0:39:02	まず補正後仮の二段階ですと、この本補正というもっと早めについていうのは当然そ うでして、2月の審査会合を待たずにといいますか、そこは関係なくですね。
0:39:14	対象物の補正は準備でき次第、これはもう年度内は間違いなくできるんですよ。
0:39:21	私から以上です。
0:39:36	わかりますか。
0:39:39	脇大島です。
0:39:43	提供工程を再検討した結果、
0:39:47	ですけど、
0:39:49	12月末までに、
0:39:52	必ず作業としては、主容器に収納するところはもう、
0:39:57	それは続けられるか云々と、そうそう変えは止めますよ。料金収納するとかってい うやり方はおそらく、前回の認可も今回の認可も、
0:40:10	ちょっとITとかは、主、敷地はもしかしたら、
0:40:14	今のところ違うって話はあるんですけど、基本的に、
0:40:18	あそこまでは就労するところまでは、やっちゃっても問題なくて、そこはもう継続し ますと、いうイメージ、中で、その通り前回認可いただいている対象物については、 週の間では、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:32	行いたいと思います。それは継続して、じゅ測定評価自体 12 月で終わりですが、現場の収納までは、引き続き継続したいと思います。
0:41:02	地域といいますか。はい。
0:41:05	それでは回答書の、南波小の対処率の戦略の違いということで、少し前回の振り返りをさせていただきますと、
0:41:20	汚染の状況の違いから、回答書を書かせていただきましたが、まずは汚染の状況の違いの前に、この対象物がどう違うのかというところをしっかり説明した上で、
0:41:33	構成の状況の説明にすると、そういうところで資料を反映しましたので、そちらを説明させていただきます。
0:41:40	岡本です。今回当社ナンバー方今回と前回の対象物の試験条件説明をさせていただきます。
0:41:52	今回対象物をこの違いを明確にした上で述べるということになりましたので、1 ページ目の 1 ポツのところですね対象物の志賀イトウ氏の具体的にどのような、
0:42:05	違いがあるかということをお述べさせていただきます。簡潔なですねと一緒にあります、5 ページの表の 1 をご覧ください。
0:42:15	こちらの表はですね、前回の放射能確認対象物万 7682 トンと、今回の放射能濃度確認対象物 6856 トンですね、系統別の発生量を、今回の放射能濃度確認対象物の傾向分類に従って分類をした。
0:42:34	ものになります。具体的にはですね、今回と前回ですね、その他項目に振り分けられている重量がですね、
0:42:45	7%マイナス 700 トンぐらいと、いうふうに差がありまして、これはですね今回の系統別の重量をですね前回もより細かく出したことに起因するものになります。従いましてですね前回の放射能の確認対象物のうち、今回の対象物の系統別の発生量と、
0:43:07	同じ系統のものにつきましては、その他の中から括弧で出しまして、内容を記載しております。図表の中でですね、括弧書きのところがもともとはその他項目に含まれていたけれども今回の交渉の確認対象その次系統であると。
0:43:23	いうものになります。そうした観点でですね、整理をさせていただきました結果、前回の放射能濃度確認対象物。
0:43:33	系統に含まれていないものとしまして、一つ目がですね 5 ページ中段のサブレーション・チェンバ管理緩和設備ということでこちらが 1062 と。
0:43:44	おりまして、二つ目はですね節の 6 ページの上の方になりますけども、現場盤というものがござります。こちらの現場感覚がですね各系統に付随してですね、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:57	現場に置かれているものになりまして、様々な系統の現場学校一括した系統になっております。当然ですね内部流体もありませんので、他ですねサポートやケーブルトレイ電線管理といったようなものと同じような支援状況と考えて。
0:44:14	おります。他の計画につきましてはですね前回の対象物と同じ系統であるということを確認いたしました。
0:44:24	ちょっと文章の方に戻りまして、
0:44:33	文章上 1 ページのトイレの対象物の違いのところは表の方説明させていただきました。続きまして 2 ページと 3 ページの方なんですけどもこちらですね、対象物から採取した代表サンプル対象物を代表できる、対象サンプル。
0:44:50	説明の方を申請書の方で書かせていただきました。
0:44:56	本校舎構成の 20%続きますが、二次的な汚染の方ですね、藤関が、
0:45:09	ページ 4 ページの方をください。基本線ですね代表サンプルは強い投票する程度の話ですね。最後にですね、具体的にその放射性物質がどのような濃度で対象物に発生していたかと。
0:45:22	いう話をですね、同様ページの上の方から書かせていただいております。日赤本社ですね、一時的一次系の材料放射性物質が当然減少が長期として発生しまして、復水器で凝縮した福島或いは原子炉戻る給水、
0:45:37	に含まれてます。その給水がですね例えばですけど点検等でですね、作業者際に、わずかに航空機の方に
0:45:47	出ていくということも考えられますので、その辺りを書かせていただきました。
0:45:54	いや照岸発生した蒸気がですね、主蒸気管等々を経まして、復水器まで導かれま、復水器までに注意される過程が減少で発生した蒸気管へ退職申請しているところになります。この後、水位で凝縮した復水が、比嘉兵頭という 4 章に戻るまで、
0:46:14	農協施設はですね水と水の形で気体の形で退職申請しているということを書かせていただいております。
0:46:22	参考としてですね 9 ページの方はですけども、具体的にちょっとどのようなところまでが上記でどのようなところからが光田っていうのはさしていただいております。
0:46:35	説明としては以上になります。
0:46:42	規制庁シマです。
0:46:48	いただいでいて、
0:46:52	1 回は診断かなと思ってます。
0:46:56	ちょっとその両方の使い方なんですけれども、1 個中の一番、
0:47:04	2 回目の一番下のところで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:06	JKに接液接液するみたいな表があるじゃないですか。これって、さっきも濃度の話をされていて、蒸気系統後、水系ですかね。
0:47:17	畑山空気っていう話もされてましたけど、この蒸気と水、どちらかに接していることを接液されてるっていう表表現で行っております。
0:47:28	はいです。そう。
0:47:30	鬼頭のものについては、もうその条規或いは組み付けの実践状況に当番されるよねっていう考え方なんですけど、その通りです。
0:47:40	そこをね、
0:47:42	ほとんど線がないから。
0:47:44	厳しいオス汚染状況としてやっぱり蒸気を、それから水気っていうところをちゃんとチェックしていれば問題ないっていうそういうストーリーで、
0:47:55	汚染状況は説明されてる。少し補足させていただきますと、まず蒸気と水で、また空気っていうのはですね。
0:48:05	空気単独ですと、一次系の中、接液製の中の配管から復水器の中で、空気抽出した系統がございますので、そういったものは我々王子オフガス系と組んでますんで、そういったものはですね。
0:48:19	水頭上記のような、単独のそういう、或いは今後の汚染の状況等、違うような汚染の状況がございますので、そういった空気監督のところはですね。
0:48:30	一方で先ほど説明した5ページ目の方は、そういう空気っていうところはですね、どちらかとガス系のことを説明してございます。
0:48:39	で、1ページ目の方に、の話としてはですね、遠藤番場っていうのはですね、一時期内部流体として位置付けを接液してございませんので、本当に外にあるものと同じなんですよ。ただ我々これ本当に汚染がない場合は、
0:48:56	放射性廃棄物でない廃棄物っていうNRの方で処理するんですが、こちらの方は、過去のプラントの点検とかですね、その週1回ある汚染のエリアにしてですね。
0:49:09	分解点検をします。その際に配管の中に内包されてるようなものが、一部その他のところにつく可能性がある。もちろんそのあと最後、復旧する際には、除染をして、エリア的に開放はするんですけども。
0:49:25	一度ですねそういったところにも設定してるところは、NRという井川クラスだろうというところで現場バンクっていうのはですねそういうような、ある種近くのある系統の間も来ませんのような形、それは今空気今説明あった区域のような、
0:49:42	ものだったりとか、或いはちょっと水がついたようなものだったりとか、そういったいろいろあるんですけども、ここで現場マップの説明は基本的に母線保護ない、ないと考えてます。ただ、組み合わせするための口銭のみ、メカニズムとしては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:57	その近くにあるけれども、点検の中での、空気の話は水野の前村大瀬というような、ちょっと意味合いで、一時近接してない他のものと同じというような、ちょっと表現をさせていただきました。
0:50:12	つまり非放射性のもの。
0:50:21	強調します。
0:50:24	4 ページの冊子。
0:50:29	後は、
0:50:31	6 月の宮井です。はい。こちらもそうです。長橋田決定わけじゃなくて当たり前かもしれませんが、
0:50:42	蒸気といいますか、空気も当然含んでますので、蒸気と空気とで能動的な空気単独のことを言いますと、やはり復水器の中止された空気だけの、
0:50:53	系統のところを、我々は表現してるということです。
0:51:05	9 ページにポンチ絵。
0:51:07	資料いただいてるんですけども。
0:51:16	基本的にはその緊急のエリアなのか。
0:51:21	深見水井のメディアの下で、
0:51:24	この仲野堀野。
0:51:26	決めると。
0:51:28	運転については、均一だろうっていうそ、そういう評価されてる中で陸の会社もいろんな系統の分析データを交換させて、一つのデータセットとしてしますので、基本的には同じようなもので、
0:51:40	これが 1 回だけでなく 5 グループに回ってるということも考えてですね同じような状況で、正しい炉水のもの、コジョウキのものっていうものが、
0:51:51	やはり以降の割合揮発性核種移行或いは当然ございますので、そういったところは当然公表していると、いうことになります。
0:52:00	表記についてはその規格性の色も考慮して、データを含んでおります。日付はその気をつけるものは考慮せずにデータを組んで、
0:52:10	そうです結果的には、変更したデータセットの方が結構幅広い核種選択することができますので、結果的には水系のものも、
0:52:21	蒸気系のものも、一番評価対象核種を幅広くに選択できるような、礎石人ついて対応しますので、言い方としては水系のものも、
0:52:31	蒸気移行したようなデータを使ってるってことです。
0:52:36	要はコバルトがやはりメインなのは事実ですので、
0:52:40	お金等を本来例えば水気のところで市ですと、大分やはり困る立地になりますので、5 月 6 時だけを選択するような形になってしまうんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:51	やはり常勤の部分は、逆に言うと、炉水よりも、カードとかですねそういったところ割合が大きいだろうということを考えて、組成一つ何か、代表的な値を設定するのであれば、
0:53:05	移行の割合を考慮したもののほうが、よりコバルト 60 の割合を小さくしてですね、独自は大前提で選ぶんですが、次の各種他の核種を選びやすいと。
0:53:16	いうことを考えてですね、給水計画推計の水気の方も、移行した割合のデータを使っているということです。
0:53:39	ごめんなさい当社構成の部分で、そういった作現場がそのストリーミングの影響を受けるといことで前回もちょっと聞いたんですけども。
0:53:50	代表サンプルの設定場所は、ベント管の格納容器側に最も近い分ずつってことですね。で、二次的な汚染の影響拾わないように、
0:54:04	どういうコンサル部分からちょっと訴えられてるんでしょうか。向です。弁とか工藤駅から繋がってまして、要は原子炉の蒸気で圧力が高くなった場合に、
0:54:18	安全弁から蒸気が流れていって、サプレッション・チェンバでこう減圧するっていう機能を持ってるんですが、ベント管のさらに外側に、ベント管と言いますか去り置きつつがあってですねそこからサンプルを取ってますので、
0:54:33	基本的な汚染はまずついていません。
0:54:37	後者としては、位置的には、より貢献とかよりも、以上の各含む領域の方に近い部分から取っているところで、安全側だと。
0:54:49	だから二重管工事の永瀬松江です。はい。で、ショップからもう空気に接している部分がそうですはい。そこ放射化のサンプルとしたということです。
0:55:03	査定のところぐらいなんですよ。そうですね。確認しますが内側も全部こうなり切り出して、サンプリングサンプル上だけという外側の間だけです。はい。
0:55:30	どうですか。
0:55:38	作品の二次的な汚染は、
0:55:43	サンプルの採取場所なんですけども、
0:55:57	日赤青線ですと 3 ページ目に、
0:56:00	2 ページ目の下から少し書かせていただきますが、大瀬の状況は、事業性については、違いがないものと考えてございますが、その中でも代表サンプルとして、選択する考え方としてはもう、
0:56:17	5 号機の中ですね、上位の重量割合で検討の大きいところ。
0:56:23	を選んで、2 ページの下から S/C というような形で続きます。
0:56:40	そのサプレッション・チェンバの二次的な温泉の最終率は、水木委員、鈴江笹井接触している内側ですか。そうですねあの中での少し水にしてあるところ、ページです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:58	こちらはある放射化と違って二次的な汚染の代表になりますので、接液してるところからとってるんです。
0:57:07	その、
0:57:09	サプレッション・チェンバの中に入っている水については、権利基本的にその体形態をしていない。
0:57:17	てるわけではございませんが定期的な試験で動かしてるということです。
0:57:24	何ヶ月スパンとかで動かします骨子、ちょっと確認させてください。2週間委員会ぐらいな、ベースアップ。はい。
0:57:33	なんか半年動かさないとかそういうことじゃなくて、それはないですね。は、運転のときの定期試験で動かさないといけない、遅い試験がございますので。
0:57:52	チーム長。
0:57:55	これは会合で議論したいと思ってるんですけど、論点は
0:58:01	系統とほぼ分類分けのデフィニションが、
0:58:08	をちゃんと議論しないといけないと思っていて、
0:58:13	しかも治さがそちらの話だと、もし一本化が了承されたんだとすると、今回終わったら次も申請して参りますと、同じ1号炉2号炉で、
0:58:26	また次も申請してくるっていうときに、
0:58:29	その系統のデフィニションがね毎回毎回変わるんですと、前回の認可申請がこういうデフィニションだったんだけど、今回の認可申請が合理的認証になって、次の認可申請というデフィニションになっていて、
0:58:45	審査資料ではいろいろ説明しているのかもしれないんだけど、申請書として見ると、文字として何か同じなんだけど、違うものを言っているとか、成因の仕方が悪くて、前はこっち側に入れたんだけど今回はこっちが入れることとした。
0:59:02	ていう申請書を作成した人はわかるんだけど、うちがわからないとか、
0:59:08	というのが、こう来てるんじゃないかっていう気がしてます。それはイエスですが、主事の河合です別の系統のものを他の系統に入れてると整理では、
0:59:21	ございませんでして、その他でそれが、ある程度の前回7680tの中で、ある程度重量割合までは書いて、それ以外の10%未満程度のものは、
0:59:35	もうその他にまとめるというような話を、少しちょっとさせていただいて、決算結果そうだったんですが、ももとの今回の申請にあたっては、やはりその他が多いところ、なかなかわかりにくいというところは、
0:59:51	よりよくしたつもりでは、はい。ぐらいで、それやっております。なんでその、
0:59:57	基盤解決方法として何が言いたいかっていうとその、要するに、
1:00:02	系統としてはちゃんと整理がされていますというので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:08	タービン系なそのタービン系に出てる足を再整理するようなことはない、で技術議論があるとすると、
1:00:16	その他系統っていうものが、たまに引っ越すかもしれないんだっていうことなんだとすると、ちゃんとその他系統のデフィニションを補足にでもちゃんと書いてるのか。
1:00:29	ていうのが議論になりたい。
1:00:34	これ会合で議論したいと思ってるんですけど資料、このままでいいって、
1:00:40	今日までの事実関係を聞いたところ、
1:00:42	系統分離の考え方としてちゃんとデフィニションとしては整理されて、毎回変わるようなものじゃないというのはわかったとしかしながらその、
1:00:52	その他系統については
1:00:55	引っ越ししたりする可能性があっていいことなんだとすると、
1:01:02	そこが、
1:01:03	トレースできるような書き方にちゃんとなってるものがあるかどうか。
1:01:08	というのを確認するっていうことしかないじゃない。まだ、今、1回その他が展開されて、7までその他が減ったんですけども、まだこの分類に含まれてないものが、3回目の方から出てくると、またここは300万ーになっちゃったりして、
1:01:27	それは丸誠が新しいルールを作ってくれなきゃいけないねっていうとまた変わっちゃうので。
1:01:33	はい。何か全体を通して、今うちに項目を作りたいと思っていたものなんですか。渋川ですすべての形と見ると、かなりの微妙になりますので。
1:01:46	しかもそれが実質ない場合は0。
1:01:50	0っていう記載になりますし、その0ってのがよく今までの議論ですと、その0ってのはないのか、或いはずっとオーダーで記載させていただいてますので、
1:02:01	みんな端数ではあるのかっていうような議論だったりですね、そういうことがあり得るかなと思ってですねないものはやはり書かないほうがよろしいかなというふうにはちょっと考えていました。
1:02:16	調査ですけど、
1:02:19	ちょっと会議で議論したいと思ってんですけど
1:02:22	で、ここまで行った上でぶっちゃけてそこ関係系統なんかうちはもう関係ないんですと。
1:02:29	ぶっちゃけてとして、検討整理してもらってんですけど、内川須藤も関係なくて、
1:02:35	要は、汚染の状態いろいろ調べた結果として、おんなじだったんでしょかちょっと違うのもあるかもしれないですけど。
1:02:42	うちらとしてはなぜ系統を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:46	確認しているのかっていうと、それぞれの系統に対して汚染の状態を確認して、特異なことを考えないといけないものなのかどうかを、
1:02:57	確認する手段としてやってるわけで。
1:02:59	あって、別に系統の分類分けが、何か整理されてないなからうが、毎回違うだろうが、
1:03:11	全然関係関係ねえですよと。
1:03:14	ただその系統をベースにして、どういう汚染状況なのかって一応確認してその上で、この測定及び評価の方法でいいのか。
1:03:26	ていうのを確認するために、これを作ってもらってって別にその前から変えるとかっていうのは構わないと。
1:03:32	いうことなんだけど、たまに引っ越しするっていうことであれば、ちゃんとディフィニションを明確にしとかないと。
1:03:38	駄目だよねって議論をしたい。当日は
1:03:46	その系統の考え方どうなってるんですか、説明してもらって、そのその他系統みたいな前回と今回で、違うみたいなんだけど。
1:03:54	それ違うんですか。確認しまして。
1:03:58	そっちからすると岩間気系統とか動かしますけど専門説明については一切ちゃんと説明できてますよって話になると思うんで。
1:04:07	打ち合わせ、音声の説明等ちゃんとできて、類型化できてるみたいなんていうのは問題ないですね、話にしかならないと思うんですけども。
1:04:18	そちらのお話限り、
1:04:20	申請内容を一本化して、今回も何回もここに変わるっていうことなので、そうなるらと他電力を参考にするでしょうから、その他みたいのでバケットしてるもの。
1:04:33	もう事象をちゃんとしとかないと、毎回くれるんじゃないってことを防ぐために、
1:04:42	のが、あるべき姿なのかっていうのをちょっと当日議論したいって話。
1:04:48	そうです。あともう1件
1:04:51	標準廃棄物処理設備って、
1:04:55	これちょっと大きい。
1:04:58	対象物になるんですね。そうですね。生命効果の手続きとなります。もちろんセメント自体のせん断棒ではありませんが、中身のものが、
1:05:10	そう言われちゃうと困るんであそこの、
1:05:13	前回のセメント固化設備徳田してるけど、固体廃棄物処理系に、
1:05:18	名前変わっちゃってますよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:22	さっきのお話を前回の系統と今回の系統でその他系統は引っ越したんだけど、それ以外のやつはちゃんと識別されております説明だと思ったんで、
1:05:33	実はは、セメント固化設備廃棄物、固体廃棄物処理系にマーケットまとめました神古藤。
1:05:41	もうあるんだとすると何かそういうのも議論したいと思います。処理設備本体は前回、その8 附属配管のような、
1:05:52	いわゆるPIDでこう、分けてますので、本体ですと、本社にどこかっていうような所、施設になっちゃうんですが、配管とかフゾクのタンクの、
1:06:04	すぐ入ったんですよね。その間に、或いはちょっと汚染があるものではないんですが、セメントとか水とかそういったところのタンクの、
1:06:15	ものになりますので、それをセメント附属配管の場合はちょっと機器IT上ですね、そういう系統の配管があると。
1:06:25	それはこの廃棄物の処理系ではあるんですけど、セメント固化設備の増強ですね。はい。よろしいですか。
1:06:33	また
1:06:35	明確にするように、記載はしております。
1:06:39	前はセメント固化設備の系統なんかね、向こう本体設備っていう意味です。
1:06:47	大切なっちゃったんです。はい。
1:06:55	ちゃんと解説されてるかどうか不安です。
1:07:03	鶴岡。
1:07:07	いや、実はこのAさんにBさんが入ってましたみたいな話はないんですよね。
1:07:15	A3、そのベース。
1:07:18	なんちゅうかな、
1:07:20	廃棄物処理系だとそう。
1:07:23	空気抽出、タービングラウンド系セメント交換設備管理キューチョウ空調系。
1:07:31	は、
1:07:33	換気率を見て、2、
1:07:35	入っていないってことですね。
1:07:42	そういう、ちゃんと会合で確認してもいいかもしれない。2 多様な名前のやつ。
1:07:48	ホウ酸水中興産ホウ酸注入系とホウ酸水注入系だった。
1:07:54	同じなんですか。違うんですか。すごい同じです。ですから
1:07:59	C3 注入系全館だけど、今回、ホウ酸水注入系だから、同じなのが違うのか何なんだとか。
1:08:10	津久井や清様、ホウ酸水注入系ホウ酸
1:08:17	新しい水やっている人、時計は入ってないそうです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:26	再循環流量制御系。
1:08:30	再循環系。
1:08:34	生業系ですね、ここも同じですか。
1:08:38	これはすいません、同じですね。はい。
1:08:42	言葉じりは相撲仕分けです。
1:08:45	確認します。
1:08:48	そういうの
1:08:51	いやもちろんこの申請書に書くに変だと思えますよ。前回の認可申請、書いてた再循環流量、
1:08:59	制御系を再循環形成米と書いている。それか、変えてもいいかもしれないけど、それは少し変だと思えますけど、そのまとめ資料レベルでやる話だと思えますけど、すぐにその他系統みたいなのは、
1:09:15	ちょっと何か他とか、
1:09:20	相談が望ん
1:09:21	循環サポートとか、他は何なのかもよくわかんない。
1:09:26	そこは今回の、
1:09:29	複数の系統にわたる使える設備のサポートケーブルトレイ電線管法の他のやつ入ってるのか入ってないのかも。
1:09:38	紙としてはわかりません。そのたとか北海道が書いてるやつって一体何なのっていう、
1:09:46	表に登場させて話じゃないと思うんですけど、なぜかっていうと、
1:09:51	日本も少なくて、
1:09:54	その他って書いても、合理的だからその他って書いているからそれはその通りだなと思うんだけどその他っていう、どういうものがのっているのは、
1:10:01	何か説明紙として説明しないと、前回、今回何が同じで何が違うのか全然わからんですよね。
1:10:11	いう話になるんで、それは会合で議論したいと思えますけど、結論互選の状態変わらんないんでしょっていうのが確認できればいいんで、あんまり進めるところではないんですけど。
1:10:21	対象物なのは、一体、対象物があなたたち何確認したのか、同じものを確認したのが違うので確認したのか全然わからんと。
1:10:32	その他ってやって、それに、汚染のメカニズムを考慮する見落とし、見落としているもの書きちゃってるんじゃないのかとかそういうのもある。
1:10:46	そういう議論しますけど。
1:10:50	以上です。種類ごとに、その他を設けてもらえばいいんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:55	個人の状況、設備ごとに。
1:11:03	制度状況類型化されると思うんですけど。
1:11:07	実際に対して相当。
1:11:09	問題点、その部分とその他ちょっと書き方にして、してもらおうと。
1:11:14	まだやっちゃう。
1:11:19	時間的に言うとその、
1:11:21	そちらの申請っていうのは
1:11:24	システムは終わって表現変えてみますと、行政の状態マーケットを説明してるだけなんで、傾聴ごとに説明なんかしてないですね、一生懸命子供園、その他が、
1:11:36	システムはね表にはしてるんだけど、別に登場しないと補助しないっすよね。説明上、そうですね温泉の状況ごとでの説明ではない種類のところでは、
1:11:49	いらねえちやいらぬ。ただいらぬとは絶対言えないというか我々としても何でこの汚染の状況でいいのかのバックアウトしてとしては、どういう物なのか確認しないといけないかなど。
1:12:04	というふうになって、
1:12:08	ほとんど比嘉社長。
1:12:11	続きまして、
1:12:14	十番、市村船津です。藤課長南波の寺町先生密度の測定についてということで前回ご説明した内容ですから、変更した点をですね少し紹介していきたいと思ます。
1:12:28	変更箇所データを赤字で示しております。まずご答弁ですね今後、前回の申請内容とですねあと今回ですね申請書内容からですね、内容ですね内容を少し記載しております。
1:12:40	とですねまたですね青年試験はですね前回申請の時に行っておりますので、その内容についてですね、もう少し詳しく追求しておりますので、冒頭に記載しております。
1:12:52	1 ページ目はですね下の方に赤い字でちょっと記載しておりますけどこの部分に関しましては、前回 4 日のですね内容からですね少し要点のみに絞り込んだ内容にしておりますちょっと具体的な数字はですね少し表の通り、
1:13:07	持つような形にして少し費用で述べております。1 番目の選定 2 ページ目の方につきまして、前回ですねちょっと船木さんも意識をしていただいたようです。
1:13:21	この辺りですねその辺ですけども、少し判定値といった表現にしております。前回ですね、検出限界値とみなしたときとかですねそのような表現をいたしましたが、先ほどトリガーということでちょっと指摘されたところですねちょっと表現の見直しをしております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:38	それですね、ラインに関しては、戸部結城に関しては主な内容はこのような形になっております。2 番の方いきます 2 ページでした。2 番の方いきますと、こちらの方であると主に変わっておりませんけれども、
1:13:52	1 の方にですね、こちらにですね頭皮算出式、今回詳しくしております。1 枚めくって施設 5 ページの方にですね、今回確定面積数式の方を記載しております。
1:14:09	場所は先日算出式の中で、検出限界だとかですね、それから同様操作おしゃべりした時にですね、何とかでございます。指示、低下しまして、そちらの手続き、
1:14:24	そういったものをですね、記載しております。それとあと、6 ページの方の据え置き型の算出式、そういったものを記載しております。それからですね、庄野にもほぼですね少し 7 ページですけど、こちら除熱高いところですね少しこちら表現の見直しをさせて、させております。
1:14:46	前回ですね、やはり検出限界値を目指した時とかそういうような形でとりましたけど少し、富山台北 0 ということで 3 ページの条件にちょっと改めさせてもらっております。
1:14:56	それから下積極 2 ページの方までありまして、3 番ですね、下の方にあります実証試験ですね、こちら前回の認可申請いただいており、解析審査の方でも 0 てあった内容となっております。
1:15:10	構成をですね今回少し細かく記載しております。またですね、8 ページ、三つにつきまして、今回ちょっと別紙という形で寄付が付けさせていただいて、
1:15:23	前回会社大体最後で襲来物と少し実際の試験の内容ですねちょっと検討させていただいております。
1:15:30	実証試験に関しましてはちょっと詳細に紹介したいと思います。3 ページ目の上からになりますけれども、まずですね
1:15:41	実証試験研修資料ですね、こちらに関してはですね、現場の営業半導体検出器ですね、当社の定義をしたものをですね、結果乾燥させている通り、Bq0 対 0.6、0.7、0.801 ですね資料を、
1:15:58	導入します。追加生痕団にも、もちろん起動します。合計 7 万幾つであります。これをですね、ルート等車線化にこれ住民連れてきてですね。
1:16:10	名前の資料ですね、それをですね循環してですねさせて、路線の話を管理させました。あと、試験収益型の自動で搬送する装置の話、こちらに関しましては、
1:16:26	先ほど言いました 0.607 年で 85 平方センチメートルのですね、資料ですね流してやって、凍結して、自動停止するか確認をしたものとなります。
1:16:38	結果的にはですねこの人の手でやっている人たち、これはですね、0.7、0.810%、汚染の件数は可能です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:50	また自動で交換し、搬送するものですねこちらの成型型の方もですね取れて走り繰り入れてですね、100%補正の。
1:16:58	ベースが可能でしたということが練られております。こちらはですねちょっと前後して、前回認可申請の社員を閉店したものですけどこちらの詳細をですね、8ページ以降、
1:17:08	続けさせていただいております。
1:17:11	それからですね、西郷ですけど3ページ目の下にですね、補足という形でですねちょっと前回ございました。入荷申請書ですね。
1:17:23	二次的な汚染の調査結果、ここですね、中にもあります以上オーダーと一緒にちょっと書いています。これちょっと少し違うんじゃないという話がありましたけど、それはですね、
1:17:38	5000程度ですねちょっと調査するものということで、当間、植田新地使っているんですけどもこちらはですね景観法で500を測定、設置させて、測定しているため、少しデータが下がってきて、このような値を、随分というような状況でございます。従いまして、
1:17:55	5点目が19.8と0.2、こういった形ですね、少し、竹川布施様ということをちょっと補足させていただいております。
1:18:06	清酒90名の方にですね、少し限界線源効率についてですね、取り組みの効果を使っておりますことで紹介させていただきました。そこで、等々についてのデータ使ってますけど。
1:18:20	こちらも一応、アスタリスクですねちょっと紹介しております。達成でしょうか。記載させていただきました。一部の方で、やはりこれは藤久慈の結果させて、金属内容。
1:18:32	説明今回対象武装いただき付けます。こういったものです。撤回したやつを1人置いて、利点以上使っていますので、我々の方で何か40%の値を使っている状況でございます。
1:18:47	あと、5ページ上、現行は先ほど紹介しました数式の系統図となっております。あと、8ページ以降、前回ご紹介しております、実証試験ですね、こちらの、
1:19:00	詳細を提出させていただいております。変更点に関しましては以上となります。
1:19:09	というわけですけど、資料。
1:19:13	何かだんだんわかりやすくなってきて、
1:19:15	よかったです。そもそも論なんですけど、結構選定、どのくらいのを想定して、どこまでを図ろうとしてる。
1:19:24	どうなんですとか、形状とか話ですけど、形状の汚染の形状、汚染の大きさ汚染の形状これをどこまで図ろうとして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:38	どういものなのか、そう、日赤の先着商戦に対して、0.8 以下であることを確認するのが目的というような形で、今やっております。はい。
1:19:50	ですので、それがはっきり、それは 5000 度程度ですよね。はい。
1:19:56	ただ、四、五千の大きさ、大きさによってその面積みたいな意味でのお店配管の中で、何かそういう流体が流れてた分、絶対ついてるの。
1:20:08	じゃないですね、移転ついてるっていうっていうそうです。でもそれはまあ、実態は想定でも、主なものはそうかもしれないけど、そうじゃないものと、ちょっとついでを想定するのか。
1:20:21	その時に、具体的にどのぐらいの大きさの汚染までが図れるものと考え、そういう計画でやってるのかって、規制庁会の人にも聞きたいんですけどどこまでが図れたらそれをよしとしている。
1:20:33	考えております。もちろん主査金城磯野小室ですけどね。
1:20:38	ここまでのやつは、
1:20:45	この表面汚染率をやったんですよね。ボックスに入れて成立するかしないのかっていうのを判断するためにやってんじゃないですっけ。
1:20:55	そうですね。御社の換算係数を招いたことになるようです。いや、面積的な意味合いとしては、
1:21:05	その当時の審査の時にも少し話題になってですね、なるほどこ商流キーをこう設定いたしましてそこに汚染を入れてですね、その大きさが、処理の大きさじゃなくてそこに入る対象物の表面積が 100、
1:21:21	2 です。例えば 50 とか 30 とか小さくすることも我々考えたんですが、ある程度 100 以上ではないと、その表面汚染率のある種のデータの
1:21:33	値付けの大きさが、休出ではありますが 0 を少し見やすいにしておきましたので、100 以上のものに対して移行割合は測定を、今日の新測定の正しさは確認したいという。
1:21:50	そういうところが、それが答えになっているか少しちょっとわかりませんが面積的な意味合いだったと 100 程度の方に、何となく 10 センチ 10 センチっていうイメージです。そうですねはい。
1:22:06	名称的には、特に何も無いんじゃないかと思って、多分その、
1:22:12	ホットスポット的な微小なのがはかれないといけないっていうのもあんまり考えてなくて、ただ、このシステムであれば、
1:22:23	0.880 じゃないよね。そっから先、
1:22:29	細かいホットスポット的なか測れてんのかどうなのかみたいなボックス型の測定でカバーするっていうロジックなのかなっていう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:37	その日、表面汚染密度で万が一が通っちゃいましたっていう話であっても、ボックスの測定の方法。
1:22:47	あっちで測ってるからいいっていうロジックなのかなと思ってましたけど、そういった分を放射能勘案係数を取るときに、0.8 が、
1:22:57	マックスだとして、それと堆積表面みたいなので、その放射能が最大量それだけであるというところから議論が始まってるので、それを越えることそれはまず結構、
1:23:09	絞ってって話違うかもしれないんですけども。
1:23:13	多分それはホットスポットであっても、面積ちっちゃいから、そうそう。うん。ていうところでクリアかなと思うんですかねもうレアのボックスプルボックスの計算の。
1:23:26	前提を、
1:23:33	減衰は 0.8
1:23:36	0.8 がどれくらいの面積。
1:23:40	はい。
1:23:41	ああいうものを検出できるような、
1:23:44	っていうのはそのボックス、
1:23:47	への
1:23:51	計算のやり方が成立するのかに依存するので、そこはよくわからないっていうその、ひょっとしたらこの、このやつの 1 個のこのグリット。
1:24:01	グリッドくらいの大きさとおんなじレベル感で図れれば良いっていう話なのか、ちょっとあんま関係ねって話なのかわかんないですそういう意味合いですと、まず交渉行きが、こういうやつの頂点がですねその中で、
1:24:19	割保障の勘案係数を使う際に一番安全側の多いところってのは社員が聞くところにすべて置いています。つまり本当はボックスの中に 1005 センチ以上の、
1:24:31	汚染があって、それ掛ける 0.8 の汚染があると、そういう前提を、ホットスポットで考えているんです換算係数の際には、一番遠いところにその 0.8 掛ける、そのボックスに入ってる。
1:24:45	表面汚染率代表面積の放射エネルギーがすべて安全、というところにあると、いうような、設定をしていますので、我々が表現を精密測定で大事なものは、
1:24:56	その 0.8 という値付けをする際に、その確認できる面積なのかどうかということで、これは、例えば 10 平方メートル。我々は、
1:25:08	その中でホットスポットがあるというのはある種 0.8、その逆の中で 0.8 であれば、その細かいところは確かに点であるかもしれませんが、そこはもう悪い問題ないんじゃないかと。
1:25:22	考えています。私今話を理解、としたとして、話をすると、業者の監査件数を求めるのに、1 領域決めますと言って、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:37	そこは、
1:25:38	その単位で 80 ベクレル 2 の 08 から 88 ベクレルがマークであって、それが担保できればいいと。
1:25:47	担保できれば、計算の前提が崩れない、そういう測定、大きさという、先ほどおっしゃられた話だと 100 平方センチメートルであるだろう。
1:25:59	そうすると、この表面汚染で、実は共選かもしれないけれども、どこまで小さいはかれますかといったときに、能力的には 104 センチメートルが図れればいいとすると、そういうことを言いますね。はい。わかりました。
1:26:15	大体代表的な形状としては 10 センチ掛け 10 センチと、そういうところの前ですね、そうすると、実証試験で 95、4 センチメートルしたり、それを何か 20 ページところ大体こんな感じで大きさを並んでますよね。
1:26:30	やっているのが、また後であるということにも繋がるわけです。そういうことで、なるほど。そうしていくと、前回、ポイントを見つけるようなイメージで話をしましたけども。
1:26:42	例えば、101110 センチであるならば、それがGMの端にあったとしても、10 センチ分は移動するなんてのは、移動中見てられると。
1:26:52	なので、そういう何か一瞬でももう見えなくなってしまうような状況ではないと、それを前提で計算されてるってことでよろしいですか。はい。はい。
1:27:04	その他としてですね。
1:27:08	30Bqじゃないか。37 辺かなんかを、今度判定値っていうふうにされましたよね。
1:27:17	検出限界とか、議論する時には、バックグラウンドがこれバーストと開いてネットちとで、土地のデータ値が、その遊覧来ネット等の揺らぎの例えば 3 倍と。
1:27:28	相沢さん每なるといった検出限界を求めたそうですよね。3 倍じゃない形とかいうあたりにしますけど、求めてると。で、
1:27:37	それは結局検出限界である値になった時に釜谷って入れても、
1:27:41	これは宮前そんな大きいことはないだろうと。だからこんなデータから汚染だねと、すぐに言えますという、そういう言い方ですよ。今回の判定値っていうのは、揺れてるところはこの辺の値ですよ。はい。下の方で考えて。
1:27:55	それでバックチェックどこでもいいんですけど。はい。今回、この値で判定するとすると、その値に飾っ要する効率性があつた値が 8.1 のベクレル。
1:28:05	ではありえないです。つまり、この辺りは、春日出るかもしれないけど、こちらの面積当たりの放射能に関しては結構寄り合いがあつた抱いたどっかの周知なわけだ。
1:28:16	はい。これの、この辺りから求められる放射能徒歩、体面積当たりの放射能ってのは、必ずしもこれを効率と成型効率で終わった分ではないですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:27	つまり揺らぎ分が考慮されていないんじゃないですか。
1:28:33	そこで、0.8 が終わっちゃうと、
1:28:37	ちょっと今の理論崩れちゃうかな。
1:28:43	検出限界一位の要するに例えば、事務官で測ってきて、今 30 川添とあります。でも、その揺らぎを公立あたりでいくと例えば 70%ぐらいを、
1:28:53	そういうイメージですよね。それに相当しちゃいますよね。なので、
1:28:59	今、例えば 3σ とってとるとか、79 人では、
1:29:03	そこで止まります。ですけどそれ今車の辺りで今止まってるようなイメージでしょうか。いや、ごめんなさい損益の。
1:29:11	そのときの値は、あくまでもその検出限界値とみなす見解図が言わないんじゃないんですけど、見直そう。
1:29:22	換算係数を使って値を求めたときに、それは 0.8 はしっかり下回ってる。だから 1.8 を、はい。うん。それが係数であって、法律と簡単係数を面積通り 60 で割って、はい。で、
1:29:36	当社の面積当たりの補助に直しますよね。はい。直した値が 0.8 を、増えちゃったわけですよね。はい。その時には、割り算なんだけれども、その 30 シーティングを注いでもらっていいんだらうか。
1:29:51	それとガード由来ないわけじゃん。
1:29:53	はい。
1:29:54	例えばオーバーしたときに入ってもらって願い出てさ、ちょっと僕は動かしながら、依頼中で、30 っていう値をトリガーだとしても、はい。
1:30:05	それってその値自体も揺らぎを含んでるわけじゃないですか。
1:30:08	はい、じゃあ 30 と、尾藤別府過す表示としては 30 だけど、それをトリガーとして使ったときに、はい、その先にある放射能面積当たりの放射能って、必ずしもそれを割った一位の値で決まるのではなくて、
1:30:23	このレベルでの係数統計の幅を持ちちゃいませんか。その不確かさっていうのは負担しなさいっていうかも係数統計ですよ、不確かさ、要するに
1:30:36	15%じゃないですけど確かにその 30Fixedでももう間違っただけで確率かなり高いんですよ。計算するともう、
1:30:47	10、10 何%か。うん。間違ってる。でも、泊川ですとなっても、要するに、
1:30:54	溜まって、都丸池戸側をせない、なくても止まるっていう、
1:31:00	辺りですねそれはいいですけど、逆なんじゃないかと思ってね、結局その値って、これは持ってるわけじゃないですか。こういうはこういうはもうっていうか、
1:31:08	こっちとこっちで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:11	考えなくちゃいけないで、本来これC1 学区こういう指示値とか言いたから、実はもっとおっきな校舎等にかざすとおっきな値になってる場合ってありませんか。
1:31:26	だってさ、ここの場で決めたら、ケースケースなんですよ。ほら、汚染判定する判定士の 50%50%でしょ。
1:31:35	0 シマっていうふうに改善した場合はもう 50%50%ですけど、これ自体も、30 とか、そういう中で言うんだけれども、
1:31:48	それは 30 でそうすると 70 とかそんなCPLですよ。例えば、そうですね。うん。物流を測定するっていう意味からいくと、この係数統計を含んで、
1:32:01	要する安全を評価するんだらうね。つまりこれで 0.8 を各部分で確実に取りがけられてるっていうふうな見方をしようとした時に、はい。小長谷でると 50%の確率では限られたことになっちゃうね、図一マツセ確実にかけるためにはこれやっぱりだけ考慮しなくちゃいけないじゃない。そうです。ゼロだというのはもう、
1:32:21	0 でまとまるって小岩、うん。当然だし、それは 50%ですよ。基本的に 0 のところにいるっていう考えで今言ってますよね。はい。それから例えば 30、30 だとだんだんだんだんこう間違いかけて減ってきます。50、70 まで持っていくと。
1:32:39	かなり出て来ます。うん。31 まであります。うん。0 まで持ってきてちゃうともう半分はもちろん間違えます 10 分の 1 ずつそういうイメージですが、例えば今は 0.8 ベクレルパーセンチの路線を見つけるために、確実につけるために、
1:32:54	そんな 30cmの判定値というのを設けてやってると。その判定値は必ず、8、0.8%よりちっちゃくできないですよ。はい。今計算すると 0.2 幾つかなくて、その辺りってよく見るんだけれども、それは、
1:33:12	この中心値、これの中心値がそれに相当するということを言ってるわけであって、はい。そこをガーッと入れてる中で、はい、その値でトリガーをかけたとしても、はい。
1:33:24	トリガーをかけたとしても、これは今、そういう計数統計内在して持ってるわけだ。
1:33:30	はい。はい。そうすると、これに対するその不確かさ、これ、これの不確かさを考慮しなくていいですかというのは私の質問なんですよ。多分値説明 1.65 シマを達成とか言ってわかんないけど、ある値でプラスマイナスがあっただけじゃないかなと思って。
1:33:50	そこは
1:33:56	自体は実際は、
1:34:00	さらにそこから柚木さん中で増えたときの関係が計算 0.2 というのはありますけど、ただ、申し上げまして、一応 98 号、
1:34:12	感じで 8 を下回ることは一応確認しております。うん。そっちは重要だそうであそういう計算されてるんだしたら、それを示した方が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:21	表現せんと日本中でやってるから、みんな読んだら、あれっと思うんですよ。そういう時にそういうわかるパラメーター書かれていて、みんなとても助かる。私も助かるって説明も書類がないと説明できないと思う。
1:34:40	開所しました操作サービスのときに、判定値の表面精密データ中示すという以下は、もしそうであればトリガー値に対して、
1:34:53	計数率の不確かさを考慮した上ぶれしたのもでも 0.8 未満であることの示し方が一つあるかと思えますし、あとはもう本当に宗笹辨野建設委員会ちょっとペーパーになっております。少しく、
1:35:06	臭いの資料を整理して、はい、すいません、お願いします。
1:35:10	あと、そうですね。
1:35:14	電中研さんの 0.4 というのは、普通配管は皆さんのサンドブラストで除染したのを測定するわけですよ。
1:35:25	で、それはここで言うとなんですか。磨きなんすよね。この荒便利なんですか、ずっと。
1:35:39	と考えてますなるわけです。これってすみません。
1:35:42	結果が出てきたらそうなんでしょうけど。
1:35:45	みんなおなじ与えたんですね。
1:35:48	ちょっと原点以上前っていうふうになった人があります。幾つもありました。ただ、全部 0.4 以上っていう、そういうことでしょうか。
1:35:57	なるほどね。それって本当は幾らなのか。例えば、磨きが 0.5 ぐらいで、弁が 0.4 メーター。いいですよ。それはここには関係ない。そういうことなんです。同じ値ではないです。いいです。
1:36:15	それと、
1:36:17	あとは、この 5 ページの、さっき操作による指示がありますよね。これって、もうさっきの 10 センチ 10 センチの議論があるからあんまりもう要らないかもしれないけど、これって、
1:36:33	譴責の流行測定面が 0 だったらどういう考えなんですかね。今、直径でどうやってます。うん。だんだからさっきの 10 センチでもよくなっちゃったけど、もしポイントソースだったら、
1:36:47	それ一緒にしか等ないから。はい。
1:36:51	スライドさせますので判決等でその何て言うかねにかぶってとったりとかすると、結果的に 5 センチ、
1:37:04	関係ですが、何つうの 3K分シフトしていくわけですか。そうです。まずちょっとずつさせますのはい。そうすると、
1:37:14	はなくなってるかわかります。そういうことは書いてました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:17	どういう選手だけで、それは、
1:37:24	この議論にはそこはとても重要なんで、僕は何かこの前作りやってみたくて、通過する時間変わるからその分積分して、平均値で出さなきゃいけないかと思ったんですけど。
1:37:36	それはないわけですね。数字はそこは入りません。ちょっと資格じゃない場合もこの式でいいかどうかは、一度見ておいていただけると良いと思います。それと今のページの、
1:37:48	ところで、検出限界係数の算出出てますよね。形は大体幾つでやられてるんですか。これです。この 33 ですねはい。そうですね。はい。
1:38:01	それと、方式意識としては正しくて市長も楽しいんですけど、あのですね、家気づけ件、検出限界計数率の単位がcpmで測定時間の量となってるけどこれ大丈夫ですか。藤市原議員。統廃合等勘案してません。後は、うん。
1:38:19	すいません。抱えてるっていうんですか
1:38:23	これ、
1:38:24	いやこれ案内じゃないと合わないんじゃないの。
1:38:30	証明してもいいです。
1:38:35	どっちかに統一しないといけないような気がするんです。
1:38:40	どうしても修正します。はい。
1:38:43	そうすると、のところで、60 で終わってる 60 を使うか使わないか出てきますよね。
1:38:50	両方でやってたらこれ使えなくなるし。そうですね。はい。そこを見てください。それから、線源効率聞こえるってパーセントで書いてるから。はい。これ資金もし本当 2%だったら 100 で割ってあげないといけませんよね。了解しました。だから多分この%じゃない日の値ですよ、0.4 とか、
1:39:05	そうですねもう 1 表は%に書いてるから、どっちか直さなくちゃいけないかもしれないですけど。
1:39:10	そこだけちょっとせっかくちゃんとした式なんで、販売する表記はない。
1:39:17	それと、表の 2 のさっきの 0.2 とか僕さっきちょっとさんざん説明が、
1:39:24	もともとしましたけど、
1:39:26	ました。それから、実証試験で、
1:39:30	この 90 足したら 94.5 平方センチメートルはわかりました。何となく認知がこう並んでるから、全体としては 7 センチぐらい、77 センチぐらいですねこれ。
1:39:43	そうですね。それは 10 センチ整備やや小さめになるから、評価としては厳しいから、試験としては妥当であると、そういう数字が切りわけですよ。
1:40:04	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:05	新しく見直したと説明を加えていただくので、大体できてるということの証拠になる。特に 2000 \$ ぐらいの大きさっていうのが、
1:40:17	ないと、そういったソースに議論がっちゃうので、そうすると、なかなか厳しいことになってしまうので、そこはかかると。
1:40:25	思います。
1:40:36	後だから他の単位とか、どっちかに合わせてどっちかに合わせるのが、他の表もね、全部突き合わせられるのがいいと思います。すいません。以上です。
1:40:51	時間配分をちょっと調整したいとか、あと二つですか資料。
1:40:57	はい。
1:41:00	より、
1:41:01	20 分で、はい、藤藤様 11 の生かし方の考え方につきまして説明をさせていただきます。
1:41:12	前回 1 年、ところで、審査基準と適合性団地には記載がありましたけれどもコメントの方はいたしまして、
1:41:23	中間計算の方放射能換算係数っていうものが、最大であったりっていうそのパラメーターの上で、大きくなるようなものを考慮していますというところを設けまして、是正妥当性確認をもって、審査基準は同程度以上の安全性を持っているという判断をしたと。
1:41:38	いうへの記載にまとめさせ、まとめ直させていただきました。またですね、マスクング版のやつ資料ということで、今、
1:41:49	1 ページ目の図面がですね、マスクングの及ばないような形で作りをしております 2 ページ目の方ですね、四角書きで書いてます通り、下の方はマーキング対象になるような内容の方、
1:42:06	詳細事項として記載をさせていただいております。
1:42:11	放射能関連掲出の不確かさにつきましては、こちらのフィンガ内説明としまして、本申請ではまず、放射能分析の決定方法に関する確か 3 項目はそれで独立として考慮とした上で、中段の方ですね。
1:42:29	放射の完全珪質については放射線源の一致強度及び同半導体検出器の効率を保守的に考慮し設定しており、クリアランスレベル近傍に相当する、工学の藤野線、標準線源を用いて、乾燥妥当性確認を行い、審査議員の同定という安全を、
1:42:45	有していると判断したという記載にしております。調査の方につきましてはですね。
1:42:53	一井のください、所長にすると、当社の看板係数のところ。
1:43:02	詳しくですね、評価の考え方ということでこちらちょっと記載の方、同じ改正させていただきます、松丸内は、
1:43:19	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:22	いただいて、
1:43:24	明日、
1:43:28	詳細につきましては当然、
1:43:32	掘でございます。
1:43:34	説明としては以上になります。
1:43:38	はい。ヨシイというですけど、ですね。
1:43:46	放射能の測定の測定の不確かさとはちょっと別の議論で、安全が評価でやられてるということを説明してくださいと前回言いました。なのでそういうふうになりきってないようなところがあって、
1:44:06	そうでしょう。
1:44:11	結果として、
1:44:13	不確かさを考慮したケースプラスその 95%上限値より厳しい評価、七つの評価運用になってるということを、がちょっと、
1:44:26	ただなんですよ。もっとわかるように変えて欲しいというのがあってじゃどこをどうやればわかるのかってちょっとわからないんですけど、何か説明の時々2 不確かさがちょこちょこ出てきたりですね、それと比較してるような言い方になってる。
1:44:41	けど、多分し、比較して、何か最終の最終の姿であって、途中って多分考え方が違うって、時々二つください寄りの記載をすると、二つでいいんじゃないって話になっちゃって。
1:44:55	ごめんなさい。細かく言えないんですけど、
1:45:01	何て言うんでしょう、安全評価の人だと、安全側評価でこうなってるとは絶対、不確かさに考慮したというよりは厳しくなると、いうことを言って欲しいんですよ。
1:45:12	ちょっとごめんなさいそれ以上あんまり言えないんだけど、スタート、二番の下から3行目のピークの算定、これ何。
1:45:20	傾向さんは、妥当性確認に用いてる線源の。
1:45:27	計数率は実際に茂木センゲンし測定用品法にも議会待機政局と一緒に収納して取得した。
1:45:36	計数率を、予算 3σ分と言いますか、シマ下ぶれさせていくと。
1:45:43	多分それって不確かさ、関係区さんって何か言った瞬間にわかんなくなっちゃいますよね。そこ、今おっしゃったことを、
1:45:52	ちゃんとなんつうの一番おっしゃったことに基づいた文章を変えた方がいいような気がします。はい。説明で、二つでやった場合に比べて4. 何倍とかなんか言われちゃうと比較の議論。これも、
1:46:06	その不確かさの評価があんまりできないっていうところがベースになってるので、その万倍っていう評価をされても、それはわかんないんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:16	なので、スーツということよりも、助役安全な評価でやった値が、最終的に出てきたやつも、1.64を出したような95%上限値の考え方よりも、
1:46:28	必ず厳しくなってるっていうちょっと観点から、はい。
1:46:32	来書き直したら怒られちゃうけど。
1:46:36	書いていただくのが、
1:46:39	安心できると思います。すいません、寒色感覚的なコメントです。
1:46:46	以上です。
1:46:51	痕跡です。1点だけいいですか。
1:46:56	衛藤。
1:46:58	1ページの重量の話が出てますよね。はい。ここで標準的な収納物受領って書いてあるんですけど。
1:47:06	最大でもって1.6トンじゃないですか。これ一対一、6分で書いた方がよろしいんじゃないでしょうかと。
1:47:16	今日は1点はですね実際に申請書のほうで記載させていただいている、関係する妥当性確認のモデルケースとして、
1:47:27	計算を実施したところで1.3と記載させていただいております1.6トンと記載して実際0.8と0.5%以下となりますけども0%以下であるという記者に、
1:47:40	でも、問題ないと考えております。
1:47:44	実際に佐藤のは、1.6トンがさ、マックスなんで、それでやると、これ1%ぐらいになっちゃうんですか。
1:47:55	す。
1:48:00	いやなんか1%っていうのは、
1:48:02	極めてわずかっていうけども、何出して内できるっていうところがちょっとわかんなかったです。
1:48:11	そうしましたら、具体的に何と比べてっていうところは記載させていただきます。
1:48:18	以上です。
1:48:28	します。
1:48:29	ですけど、
1:48:30	安全であると言い切るって言い切ることが大切じゃなくて、ちゃんと根拠を持って、論旨がそういう生きるっていう同士流れていっていいという場合では、思います。
1:48:44	はい。藤会長山路です。等の妥当性について見ますと、
1:48:54	止めさせていただきますと少し時間もありませんし、修正点に絞って少しご説明させていただきます。前半にですね少し記載を追加しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:05	内容に関しましては、当然ですね前回認可申請書で設定した核種組成比を当時各選択で行っていること、それからですねその設定方法のですね妥当性について、少し拡充させていただいております。
1:49:22	まず1ページの真ん中ちよつと上のところですけども前回申請書の内容として、減衰によってですね今回、放射化計算を行って、核種組成比、しっかりしゃべっていかということ。
1:49:35	修正費を求めてますということ、まず、記載しております。次のですね(1)の段落で、生成人数リズム等を実物の発生評価以降希釈とかとかですねこういったことをですね。
1:49:49	通せ発生メカニズムとして、しておりますということで記載させていただいております。
1:49:59	1ページの下の方ですね、括弧、えつとですねとありますけどこれ具体的な算出の流れとなって参ります。まずとしまして、こちらの計算によって、こちらの濃度を求めています。
1:50:13	とですね、現存都合でですね組織学習経過職種ごとにですね放射能濃度比を求めています。得意の方ですね、友達新曲スピーカーの濃度比を合成いたします。
1:50:27	プロセッシングマトの比率は約求めておりますので、実際平均値の95%上限値としております。
1:50:37	で、そのあとで説明のページの方で、接しの方で揮発性核種の方をやはり考慮しております。これはですね、当間家宝品、こちらが検出できておりますのでこちらの加工品と、個別の基準の分析値、
1:50:51	を求めて件数を求めております。
1:50:55	最終的に放射能濃度等しております。
1:50:59	ページが環境のところですけども、今後ですね評価モデル計算、放射化計算ですね、これがですね、当然あることを確認しております。
1:51:12	前のページはですね1ページ目ので、
1:51:16	帯ですねやったところですね、先日青柳電装CP核種、FP核種濃度のですね、放射能濃度表ですね、計算値だったものに対して、実際の探査をとる分析して、比較しております。
1:51:31	結果はですねちよつとここに書いておりますけども、日程と購買と費それから須藤営業チームCS費、これを求めて、分析して計算して比較しております。ここの記載の通りですねほぼ同程度と考えておりますので、本社結果については、そのまま妥当であると判断しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:49	2 ページ目の下の方ですね、当社がパーク分析の妥当性の検証ということでこちらですね今回の内容となって参ります。
1:51:58	(1)で、先ほども出てきたBとC、該当する部分となって参りますけども構成の話ですね、CPマークCAP各社の剛性それから、
1:52:09	カーボン接種、カーボンの布施さん、カーボンのですね、県政各種の交流の話ということでですね、具体的に交換サンプルをとって、比率を求めておりますと。
1:52:23	ということで、3 ページの表ですねはい。こちらの方に実際測った結果を提示させていただいております。この内容を、本省からですね、
1:52:36	今回のですね設定、前回、先行事例でですね設定した代表サンプルの放射化学分析の値、これがですね、今回のものに対して上回っていることを確認できましたので、
1:52:49	当間企画選択においてはですね幅広くに選択していきたいということで、相対的に大きくなるように選択できるということが確認できてるということで、具体的な対応をここに提示させていただいております。
1:53:04	なのでそのプロセスを踏まえて、池当間、前回までご説明した内容に繋がっていくものと考えております。当間。
1:53:16	そうですね。3 核種今は、選定しておりますけど 4 核種上ですね、これがどのような影響があるかということで、そのパラメーター振っていく必要があるかという話が、なってくると思いますけども。
1:53:31	前回までの内容の通りでして鳥羽計算値やった警察力のCFDの中の比率はですね、改善としてこの分析値の値をですね、振ってみてですね。それで、比率。
1:53:45	確認して、十分各種当間くみ上げ統制内容をですね、佐藤津島下、作り、今回、していただきます。
1:53:59	としては、変更点いらっしやる状況あります。
1:54:18	文化遺産を、
1:54:20	端的に申し上げますと前回のコメントでいただいたですね、分析データの、どういった分析データを、バラ付けさせるかというところの、その種類の話について、
1:54:32	今回お答えできてないのかもしれませんがまず、今回の回答書としては、前回の認可いただいた、組成比の設定方法と、
1:54:43	その妥当性の内容、適切についてまずは説明させていただいて、それを前提とした上で、今回の分析値で設定したものは、
1:54:54	今変わり得ると、そういうところはばらつき、不確かさがあるということで、実際のサンプルデータでは、比較した結果、前回の参事清吉の 95%上限値よりも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:08	今回のデータはすべて下回ってるということで、前回の値をそのまま使うことは、妥当であるという流れにしています。それが上振れさせた方がいいのか下ぶれさせた方がいいのかというのが、
1:55:20	これ前回までの話の中で、上振れさせた方が、結論としてはコバルト 60 の値を低く見積もって次の他の確証が選びやすくなってるという。
1:55:32	結果に繋がるということで、資料は作りました。
1:55:40	ちょっとかけますけど、
1:55:45	今日の説明なしに、
1:55:49	今までやってた選定のはその上振れさせたりしあぶれサッサリティかけ自生は考慮しないで、選定してるっていうのでいいんですね。
1:56:01	前回前回第三課とか、今回の当初申請とか、前回の委員会は分析と上振れです。安部関ははい。
1:56:22	すいません。規制庁吉井です。ちょっと確認なんですけれども、前回の、
1:56:33	この話だけ、姫野都丸とに対する比率を変えるだけじゃなくて、
1:56:43	学習のばらつきですね。そこが変わったらどうなるかって話があったと思うんですね。佐藤おっしゃってたように思うんですけれども例えば、
1:56:54	見てる 63 とかストロンチウム 90 とか、
1:56:57	繰り上げ当選しそうなやつ、ばらつきを考えたら、
1:57:02	どうなるのかっていう。
1:57:04	これを検証するっていうようなお話があったようにちょっと思ってるんですけれども、今回の説明ですと、
1:57:14	揮発性のやつか。
1:57:16	ところで、よく印象でとどまっているような印象を務めたんですけれども、そこってすみませんちょっとどういうふうに考えればいいのかがよくわからなかったんで教えていただけますか。
1:57:25	中部電力の原です前回の認可申請、所のちょっと話をさせていただきますと、まず今おっしゃっていただいたところの通りでしてコバルトセシウム日。
1:57:38	これはもっとコバルトカーボンのデータでその不確かさを考慮したもので、33 核種を設定して、そこから 32 ヶ所ですけれども、そこから各選択しております、ストロンチウムとかですね、 α については、
1:57:56	濃度決定のときに、その濃度を各選択した後に、その値としてさらに計算値でやるよりかは、分析データでやるというようなことですね。
1:58:09	不確かさといいますか、分析データの木暮させたものです。従って一応、各選択のタイミングでは、基本的には放射化計算ベースでやって、当社計算のモデルで

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:24	再現できないようなものは、分析値で設定するという考え方は、前回は今回も変わっていませんで、分析で置き換えるものについては、
1:58:35	計算分析値の不確かさは当然あるということで挙げさせた、その結果、フォーバルとカーボンを返しているということは前回は今回も一緒だということです。
1:58:48	なるほど。わかりました。どうもありがとうございます。
1:58:54	江藤河崎です。いいですか。
1:58:56	はい。
1:58:58	衛藤。
1:59:00	昆かいいい前回はですね、要するに自分を適格性選んでるんで多分それでいいと思うんですよ。
1:59:07	だから今回ちょっとわかんなかったのは、
1:59:09	各選択のときに、小マツセ主務は平均値を使ってるんですよ。
1:59:16	すいませんコバルト、セシウムですか。
1:59:19	はい。
1:59:19	小針と精神は、3対1で95%8ですか。でしょ。ことは、
1:59:27	評価の段階で、CSの高めに評価してるわけですよ。
1:59:31	その通りです。
1:59:33	ということは、他の核種をめぐって低めに見積もってるということになりませんか。
1:59:42	えーとですねCP自体、すいません小鳩指針引い上辺させますと、FTは過小にはなっていません。ただ
1:59:53	CDの方についてはおっしゃる通りです。ただそちらは、すみません説明が足りていませんが、CPだけでいいですよ
2:00:03	次点がニッケルになりまして、大部分がやはりコバルト60だと、その日経については、既割合としては、1%未満ですし、VAT分析と計算値の妥当性も確認してますので、
2:00:18	CPは、そもそもコバルト、ニッケル以外に重要な核種はないというふうに考えてございますので、相対的に高倍率成人を高めにすること自体は、
2:00:29	幅広に選択できるというふうに判断してます。
2:00:34	恩田。
2:00:36	気にしてるのはですね。
2:00:38	核種選択の段階では、上限値を取る必要があるのかなということが一つと。
2:00:47	あくまでも算術平均値でやって、そこでその他の核種が変わったときでも、要するに、
2:00:57	ここで言うとするっていうんですかね、それは出てこないんですっていう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:01	本当の方がなんかすっきりするような記述するんですけど、先ほど前日もですね、測定放射能測定する時には定量する時には 95%上限値を使っています。
2:01:13	ていうのはそれはありだと思います。ですよね。
2:01:16	はいそうです。ですから、
2:01:20	選定する段階では、素行の必要ってない。
2:01:25	いやなんかね、見落としがあるような気がしてならなくて。
2:01:30	みんな算術平均値でやって、
2:01:32	なおかつストローんちゅうんかな。
2:01:36	それがちょっと変わったとしても大丈夫なんですっていう説明の方が、何かすっきりするような気がするんですけど、いかがでしょうか。
2:01:44	松坂委員
2:01:48	そういう確認をまずさせていただくことはまず問題、1回はできます。ただ結果的にですね、最終的な農道をどのあたりを使うかというのはもちろんその結果次第なのかもしれませんが、
2:02:02	一応前回の組成比を使うとなりますと、やはりそこは 30 平均値の、
2:02:11	95%上限値分析を書いているものは、そうさせていただいた方が、整合整合といいますか、前回と今回のやり方としては、
2:02:21	同じとなりますので、そっちの方がいい、いいとはちょっと考えてございますが、今おっしゃっていただいたようなことを、いや、やる場合はですね小針として守秘を。
2:02:33	平均値であって、木場SとCSSRを、これ参考でパラサとしては触れさせてみたときに、そういうそのチームが、
2:02:46	出るかどうかという、そういう資料を一度作った上で、
2:02:51	結果的にそれが、その一部が影響ないということがわかれば、現行の通りの、ある種コバルトセシウムコバルトカーボン、参事平均値の 1095%上限値で、
2:03:04	現行の通りやっても、そういう、そこは問題ないというそういう流れになるということでもよろしいでしょうか。
2:03:11	はい。ぜひ、資料として残しておったわかりました。はい。はい。
2:03:16	以上です。
2:03:22	資料になりますがですね、これで、ちょっとごめんなさい。国本っていう結構言い忘れちゃった。先ほどの表面汚染の方のご説明、まとめた資料の 2 ページ目の真ん中辺ぐらいの搬出測定法というところ。
2:03:37	角谷等でやって、当選が出たら、角谷野呂氏ではやり直すと。はい。このときに、
2:03:46	不登校率 0.1 っていうのは厳しく評価と、測定の見地から見て厳しい評価としてできて 1 つかないんですけど、ちょっと大抵もう少し取られちゃってますよね吹き飛ばしですね。そうすつとね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:59	取られちゃった後住吉で一生懸命見てももう取られたらこれしか取れないわけだ。
2:04:05	それはどう補正されてますか。
2:04:16	ちょっとそれ調べていただいて、説明追加していただいて、菌田とか消化なっちゃったら、お願いします。以上です。
2:04:28	全体の 10 月 5 日の、ちょっと資料を拝見させていただいて、ちょっと目のポイント等、ちょっと、
2:04:35	わかんないですけど。
2:04:37	ちょっと前に、どうしてこういうコメントが必要かっていうと、審査会合とかヒアリングとか、カードで写真会計活用材の提出を上げていって、0 秒まで側になるんですけども。
2:04:48	その他にですね、我々勝手に自分の言葉を書くことができないんで、必ず申請書とか書類とか、あとは牧野新海話ありますけどそこから必ず立場で拾ってきて、固めて、
2:05:02	それでちょっと審査会でちょっとお伺いしようかということについては日本の原発の変更の決定ということで、
2:05:10	大体内容としては聞いているんですけども、まず一つはトレーンとこですね、大賀とデータセンター。
2:05:18	使わないっていうのは必要がなくなったって増山お伺いしますけど。
2:05:23	それについてはどっかに監視下に書いたものとして必要なんでいうことで、また審査会合で、鏡目的としては、その実態を言う人が複数になって、その分しっかり申請も決まって、
2:05:35	もし、次回の 12 回の審査会の資料に、例えば前回のペーパーとすることで、赤字で記載いただければCORA一緒で、そしたらまた質問することあるかと思えますけど。
2:05:47	発電所がないけん風景が、当社の判断係数の設定をする費用のね、それがグループワーク通達で、グループ長の方が前回は 4.1。
2:05:59	スクエアテストングプロパープランのところが今回見てかないかん。
2:06:04	これは金額変更もできますので、実際、父兄退職というふうになっちゃってっていうことは思うんですけども、その説明をください。
2:06:14	緊急の
2:06:17	前から 1 年以内に確認するという。
2:06:20	それに対して今回は、
2:06:25	今、児嶋です。
2:06:27	北林分厚くなったっていうことだと思うんですけども、それにしてもサテライト基準ですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:33	長谷さんとか何かスポーツとかそうじゃなくて他の記載が必要ということで、その説明はしておりますので、お願いします。すいません。ちょっと松岡の具体化していけば、
2:06:45	わざわざ審査会合比較っていう気がちょっとしてます。もう一つ、激動複製確認のルーター資料の8ページのところです。
2:06:56	法令要求事項というのがあって、まず、
2:07:03	企画書、言わんけども、
2:07:06	確率で、
2:07:07	法によって放射能の決定を行う場合には、書いてあって、こういう四つのが書いてあるんですね、一つとしては、各主席が大関されることが想定される絡んだ部分、または指定を考慮して選定帯磁率高見の環境の適合性計画性が決定されていること。
2:07:24	②として、クリアランスレベル近傍の放射能通りで放射能の基準各社を作っていること、まだこういうばかりやらないとですね。
2:07:35	実際としては統計処理の妥当性に関する合理的な説明をさせて、その点並びにとして四番目として、統計処理等の起因する不確かさ、一般的な通信費不明させている方と、
2:07:46	これは普通のことが要求を要求事項させまして、樋渡さんなんかは将来、八尋はするんですけども、これ一対一対応で、どの部分が1に対応する記載でこれを分担する機会を、2.5分の3で、どういうものが4点っていうのを明確に切り出して、
2:08:04	9人が出てきますので、その辺の書き分けを含めて、すでに動かすつもりと重複する内容もあるかもしれませんそれはこっち見てくればいいというそういうリンクを貼っていただいたんですけども変わるところはどう対応するかっていうことでお願いします。
2:08:19	最後ですね審査会合が終わっても何か文章だけがなかったはずであってそれが関係してきて、要するに必要な数の数が想定。
2:08:29	そのために引き続き起きてしまうので、お答えをいたします。ちょっとすいません紹介いたしました。
2:08:36	ありがとうございます前回との違いというところで、容器のサイズを変えた、三階に変えたところ、また対象変わって表面積が変わったところ、
2:08:49	あと1年以内の確認するやめたところはそのしっかり、なぜそうなったかというところは、書かせていただきます。ありがとうございます。はい。あと適合性の話では木曾関原真下。
2:09:01	こちらの前回ですねコメント。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:05	近いところはいただいてまして得にくい圧レベル近傍の、そういうところデータのところが入ってるかどうかという確認ごめんなさい。システムところでは、その一対一対応で、わかりやすいように、要求されて、これあと2.5ぐらい答えればいいかっていう、これはこれはいわば上がる人ができます。お願いいたしますしました。
2:09:26	いいですか。
2:09:29	と思いますけど、今の二つのやつでし会合まで資料つくれます。比嘉委員を資料として出せるかどうか、つまりその、
2:09:37	最初申し上げた
2:09:41	1例の話とか、
2:09:42	批評面積の話は1年以内にするっていうのは要は前回の会合の最後に前回と今回の違うのが2課っていう日アジアですか。
2:09:55	それで、
2:09:57	今資料として作ってもらってないものを、今申し上げたんです。
2:10:02	それで、それはこの間の審査会合の、
2:10:09	土肥さん、大井さんはクラックとかそういうこと言ったはずだって前回と今回の違いを説明してくれ。
2:10:18	その1例として放射化汚染だみたいな感じで多分いってると思うので、土肥を直せば、今のやつは資料としてつくれます。それでいきますかね。
2:10:31	済んで資料作ってもらった方がいいっすよね。もうね。うん。作ってもらいましょうと。もう1個の各種そう旧審査基準の審査基準を見て、
2:10:43	変更がないところはいいんだけど変更があるところはちゃんと、基準適合性が確認できる書きっぷりになってるかっていう指摘だと思うんですけどそれは、
2:10:55	内野。
2:10:57	土肥奈良と伊奈家がボール持つることになったんだけどこれ当日、こういうことを言おうかなと思っ。
2:11:04	出たんですけど、要は前審査基準吸気審査議員の進士金齋木比較して、変わってないところはもう、前回のでもいいよねと書きぶりとしても適当に書いてくれればいいんだけど、
2:11:19	実態として基準変わったところが前回と同じであるんだったらそれは確認できないでしょ。
2:11:26	具体的には、今申し上げたようなところみたいのもあるし他もあるかもしれないんで確認してくれっていう指摘を、
2:11:36	しようと思っていましたとぶっちゃけて言うと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:39	今資料つくれるんだったら作ってもらったほうが早いんですけど、チャレンジしますか。ナンバー3については、間違いなくできますので、ナンバーについては、
2:11:52	無効確認のところから入りますので、今おっしゃっていただいたところは大丈夫だと思うんですが、網羅的にすべてっていうのは少しちょっと時間をいただきたいなと思いますはい。中園。
2:12:06	途中までやったその方針とかで三上ナンバーの対応方針みたいな紙。
2:12:12	見せるとか、
2:12:15	どうですか。それは事務的な話なんでちょっとやってみますっていう。
2:12:20	資料作ったらいいいんじゃないですか。
2:12:22	ですよ。そうですね。軽度生 50 名。そうなんだとするとまず、もう間 12 番まで全部できるんじゃないですかと、会合で。
2:12:37	という勢いでいきましょうと、目標として次回の会合で中にも返すぐらいの勢いで準備をしましょうと。
2:12:47	1 番地で、この行政相談を受けてどう対応するのか、そう相談しておきますので、また次のヒアリングの時に、相談させてください。なんで。
2:12:58	会合は全部やること前提で資料を作る作業方法をしておいってくださいっていうのが今日パンパースですね。はい、じゃあ。
2:13:06	終わりますか。すみません。意見だけよろしいですか。審査会合のあの資料ではないんですけども、
2:13:15	加来さんの方を含めていただいたものを、ちょっと我々がこう聞いてったもので、下記つなげたものになりまして、こちらすみません前回には、こういう内容で問題なかったですかっていうのは確認すべきだったんですが、出すだけ出させていたでいてですねまた
2:13:34	今後先やはり審査会合のコメントをしっかり対応しますので、いずれもし、ここに書いてある内容で、いやそういうことではないっていうことが、
2:13:44	ございましたら、ご指摘いただければ、次回からまた反映していきますので、よろしく願いたいします。
2:13:51	それ以上ちょっと、
2:13:53	カッカン部分って撮影作業しますか。
2:13:57	はい。はい。そうですね。これは内包しない。
2:14:07	書いて、その確認します。
2:14:11	全体通して何もなければと思いますけども。
2:14:16	昨日の議案に終了したいと思います。どうもありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。